京城日報 夕刊 八月二十四日(金)
昭和四年八月二十四日 KEIJO NIPPO (第三種郵便物認可) 第七千四百五十一號

明年度總督府豫算 二億四千餘萬圓
本年度より約二千萬圓增加
草間財務局長語る

草間財務局長は明年度豫算の編成を終り鮮銀の金融制度調査も無事終了したので二十四日夜から約十日間の豫定で北鮮から間島方面を視察し來月三四日頃歸城し、明年度豫算を携へ東上することになつてゐるが間島出發を前に昨年度豫算、金融制度問題について左の如く語る

明年度豫算は本年度より約二千萬圓增加し總額二億四千餘萬圓となる增加財源は整理節約によるもの二百五十餘萬圓、事業官廳の收益增四五百萬圓、自然增等が主でその他借入金、事業公債等は今日中の話でこれから大藏省に行つて交渉せねば決定しない、明年度の新規事業は教育費の百六十萬圓濟拡、港灣、水産試驗場の充實、水産專門技師の配置、森林鐵道砂防工事の年限短縮、國有倉庫の新設等で充實及び實施されてゐる國境拓殖鐵道は全然問題になつてゐない明年度の豫算は約二千萬圓增加してゐるが之の内には多額の事業官廳の收入增加を含んでゐてこの收益はその事業の擴張又は經營費の增加を伴ひ純粹の收益增となつて新規事業に充當するものは割合に少く隨つて新規事業などと十分とは言へないが其處は編成に意を用ひたので各局部とも大した不滿もない模樣である、次に金融制度の問題であるが過日の調査會で決定した事項は

一、銀行の免許
二、銀行の營業主體
三、資本金額
四、支拂準備金額
五、銀行の兼營問題
六、重役の兼職
七、資金の固定防

入、貯蓄銀行の件 等に關する問題で資本金はまあ二百萬圓程度かも知れぬがまだ明言出來ない貯蓄銀行問題は朝鮮の現狀では何等預金者保護の規程がないから貯蓄銀行令を出して將來の禍根を根絶して置く必要があるから規程を造ることにならうしかし貯蓄銀行を全然一般銀行から分立するか否かはまだ何とも言へない

鐵道局營業豫算 査定を終る
收入五千七十萬圓 益金は一千四百萬圓

鐵道局の昭和四年度營業收支豫算は漸く査定を終つたがその概算は

收入	五千七十萬圓
作業費	三千五百八十萬圓
差引益金	一千四百八十一萬圓

で三年度に比し收入七百七十萬圓、作業費五百三十萬圓、差引益金二百三十萬圓の增加である、しかして益金增加は自然增收、新線マイル增加および經費節約で、從來の收入に對する支拂割合は七割一分乃至七割二分であつたが、來年度には七割强に減少してゐる、なほ國境拓殖鐵道はいよいよ公債支辨によることに決定し、大藏省と鐵道公債の增額交渉を行ふはずである、同鐵道は十ケ年計畫で約五百マイルを約五千萬圓で布設することとなるので、十二年計畫による右の五千萬圓を追加增額を要求し、新規計畫による來年度施行額は百萬圓乃至二百萬圓とする意嚮で既定のものと合して二千百萬圓乃至二千二百萬圓を要求するわけである

南海鐵道から 八萬圓の利拂

【東京電話】朝鮮の南海鐵道は昨年延八萬圓の利拂をなして來たので保田與重郎氏は廿三日宮田理事を訪問しこれが收入につき協議を行つた

日英佛三國公使が 鹽稅問題で嚴重抗議
支那の出方次第によつては 斷乎たる處置を取る

【北京廿三日發電通】日、英、佛三國銀行團は二十二日國民政府財政部長宋子文氏に對し國民政府が鹽稅擔保契約を無視して銀行團に納附せざる理由を詰問しかゝる國際契約を無視する行爲は國民政府の國際信用を失ふものであるとの警告を發したこれは同政府が全國統一後年額約七千萬元に達する鹽稅收入を殆ど横領して今日におよんだがすでに鹽政大會も終了し支那側の對策も決定せるものとみてその不都合を鳴らしたもので近く日、英、佛三國公使より從來しばしく發せる抗議よりも更に嚴重なる抗議を發し場合によつては擔保物件たる鹽稅保護のため斷乎たる處置に出づべき模樣である

支那も不戰 條約に加入

【南京二十三日發電通】南京政府外交部長王正廷氏は二十三日聯合社員に對し中國もケロッグ氏提案の不戰條約に加入すべく既に外交部において準備中である日本との關係は匯兵中の矢田總領事が政府と打合せを終つたのち相當の進展を見ることになるだらうと語つた

信を置けぬ 外蒙の聲明

【ハルビン廿三日發電通】外蒙古國民政府はコロンバイル事件には何等關係なき旨聲明するに至つたが當地有力筋では二、三十挺の武器の贈送さへ意の如くならざるコロンバイルに現に一萬五千の軍隊ある外、三千名分の武器を有して居る點からみれば右聲明は表面を胡麻化するに過ぬと見られてゐる

滿洲の形勢は 愈重大化す
注目すべき呼倫貝爾問題 安田鄕輔少將語る

滿洲治安維持の大任を帯びて滿洲に出征してゐた安田少將は二十三日、鐵道に依る三師團前に歸還した歩兵第四十旅團長安田鄕輔少將は廿三日午後で仙台、前十時十七分着列車で龍山驛に歸着、上原師團長、寺内兵備司令官、金谷軍司令官その他多數將校の出迎へを受けた、少將は結局にえみをたゝへつゝ左の如く語つた

四ケ月近くの守備中我軍には何等事件もなく過日の如く猛烈な演習を行ふてゐるが滿洲の元氣は至極旺盛である、滿洲の形勢は行つた當時とスッカリ變つた、奉天當局としては南北妥協問題に耳を傾けずあくまで日本と提携して東三省の安寧を圖ることが最も必要であるが、何分にも首腦者の張學良氏に十分その決心がつかず、左右の老の言にやゝもすれば動かされるのは困たものである、コロンバイルの騷動は日本として南北妥協問題も無論重大であるが、よりも以上に重要視すべきであるまいか

高松宮殿下 ホノルル、御入港

【ホノルル二十三日發聯合】日本練習艦隊八雲出雲の兩艦は入港に當たり港外まで歡迎の日本人團體により盛んに出迎へを受け七時半雲々港内に投錨滿艦飾の高松宮殿下には色黑々と日やけさせられ御健康に光輝をみなぎらせられて入港後暫時御休憩の後埠頭に出でられたが終つて御機嫌の間さゝに在留邦人有志を御引見になり歡迎辭を賜はつた殿下に對する內外人の歡迎は實に盛大を極めてゐる

政務總監慶北へ（廿四日朝京城驛出發）

滿洲から着いた安田少將（記事參照）

「何もないよ」 「發表の自由を有せぬ」と語らぬ富永課長

全朝鮮の事を見すに出張した富永保安課長は廿四日朝歸城したが例によつて「何にもないよ發表の自由を持たぬ」の一天張りで何事も語らうとせぬが、それでも一問一答式に左の如く語る

朝鮮と滿洲と情報の交換は今でも實施してゐるが今度の會議では問題には上つた、まあ一府同情にやらうといふ譯だネ、派遣員を殖るから宜敷頼んで來たかつた、もやつてゐるが今度の會議ではち指揮官が赤軍の教育を受けてゐること、武器彈藥等を赤軍より供給されてゐること等であるか、我が軍の撤兵時期は全然未定である、といふのは、滿洲の時局が安定してゐるといへば安定してゐるといへるし、排日に附帶して何時事變が起るかも知れないといへばさうも思はれるからであると

て、頼むといふ程でもないがまあ行くんだから頼んでは來たよ、コロンバイル問題かね、これは大したことはない、部分的の問題だ、モウ近く治まるだらう、ロシヤが黑幕にあるか否かは僕が此處で何とも言へないよ、在滿鮮社の新民府正義府統義府などが合併の策を講じてゐることは今に始まつたことだが、彼等の間には勢力問題から主義の問題で一致し得ぬ所があるから物にはなるまい、各團體共財政的に困窮し切つて滿鐵沿線の在住朝鮮人にまで加稅せんとしてゐる話はあるさうだがさあどんなものかネ、

野球爭霸戰 トロフィー（二）

右上 齋藤子爵カップ
左下 政務總監カップ

王正廷氏は退いて 伍朝樞氏代らん
宋氏も辭意を抱いてゐるらしく 國民政府內部に動搖

【南京廿三日發】王正廷氏は自己に對する反感益々昂まりつゝあるので近く辭職するものと見られてゐるが其の實現は伍朝樞氏が歸朝した後となるらしく後任は無論伍朝樞氏となる模樣である宋子文氏も亦私かに辭意を抱いてゐるらしく財政部の役員はそはそはとして一向落着かぬ狀態である（寫眞は伍朝樞氏）

田中首相再び 西園寺公を訪問
政府の對支態度決定につき 諒解を求むる爲め

【東京電報】田中首相は二十四日午前七時四十五分新橋驛發列車で御殿場に向つた、右は西園寺公を訪問し支那問題その後の情勢に關し詳細に報告して諒解を求むるためであるが、つい先日首相自ら興津に赴き更に報告いて中橋、小川兩相ならびに幣外務次官が訪問して政府の對支方針に關しては老公に對し詳細に報告してあるに拘らず、今又田中首相が重ねて報告に赴くことにしたのは支那の時局が相當重大化して來てゐるによるものである、卽ち東三省方面に對しては林權助男に依頼し張學良氏の相談を依頼しなる情報が政府に報告されており、國民政府に關しては矢田總領事からの報告があつて

支那問題で 首相意見聽取

【東京電報】田中首相は二十三日午後二時半外務次官を招いて支那問題に關し打合せをなし佐藤少將をして林男、斎藤九郎氏と會見し東三省方面の意見を聽取し更に阪西少將を招致して意見を聽取した

政府もこれ等の報告に基づき二十一日の閣議において種々意見が交換された結果政府の態度も大體決定したのでこれ等の點に關し報告し諒解を求むるものと信ぜらる

兩代表譚氏に 長文の書翰

【上海廿三日發】南北妥協の兩代表方本仁、邢士廉兩氏は上海より二十二日附を以つて譚延闓氏あて南京國民政府撤撃問題につき長文の書翰を寄せたがその回答如何で兩氏は南京に向ふべく兩氏南京に向へば妥協成立と見られると

各道社會事業 事務打合せ會

九月十二日から三日間總督府にお

朝水電と契約
咸興大興電

大興電氣咸興支店では自家發電をなし現在市内に供給をなしてゐるが朝鮮水電發電所が完成した上は該社より電力の供給を受け市内の需要をみたすことに大體の交渉を了したと

二、管內工事地其他適當なる勞働者求人に關する件
三、管內水利組合土木工事に於ける內鮮人別勞働者使役の實況並に之れが求人口の具體的調査
四、小農に對する小額生業資金貸付事業實施の狀況
五、府及面をして住宅の供給並に改善事業を實施せしむべき具體的方策
六、最近における小作關係の實況如何
七、依托保育中の保護兒童に關する件
八、管內に於ける委託保育中の兒童につきその保育の實況保育料の適否及び之が改善に關する打合（新生院發育部の委託のものを含む）

會

◇陸軍異動者招待 山梨總督は二十五日午後七時から陸軍の轉入者及轉出者の安田少將等十七名を官邸に招き晩餐會を催す
▲鐵道觀察團招待 生田內務局長は目下入城中の鐵道視察團員十餘名を二十三日午後六時半から食堂に招待し晩餐會を開いた
◇岩草町日共教會 禮拜說教廿六日午前十時十分「主の新」吉川牧師 聖書研究午後八時半「ペテロの說話」同師

人

◇入江法制局參事官 九月三日午前七時五分龍山發列車で北から入城、五日午後十時二十分南行列車で出發の筈
◇木藤大郎（中學校長）廿三日入城櫻井町の自宅滯在中
◇草間財務局長 廿四日夜間島方面へ
◇松本專賣局長 ▲上瀧基氏（專賣局事業課長）▲青山豐次氏（專賣局技師）二十四日龍仁へ出張
◇高橋敏氏（專賣局庶務課長）二十四日赴任
◇山本犀藏氏（遞信局長）二十四日朝元山方面へ出張
◇新貝肇氏（遞信局事務官）二十五日夜東京へ二週間の豫定
◇木村郁二郎少將（前龍山步兵第七十九聯隊長）二十三日夜龍山驛發出發したが金谷軍司令官以下將校及官民有志多數の見送があつた
◇三矢正幹氏（大邱辯護士）二十三日夜入城笑福旅館へ
◇山本安雄氏（裡里農林學校長）廿三日夜入城備前屋へ
◇江頭英次郎氏（新任平壤飛行第六聯隊長）家族同伴二十四日朝入城同上
◇大木房男氏（全北商事會社專務）二十三日午後七時入城不知火へ
◇中村清一氏（平南稅務課長）二十四日朝入城平田旅館へ

あすの天氣 (25)

高氣壓は朝鮮より本邦中部に擴り滿洲方面は氣壓が低い北鮮は曇り其の他は天氣が良く一般に平穩である、明日も天氣は良く朝は少しひへる

豫報	晴一時曇
氣溫	廿四日 午後二時
最高	廿三日

仁川滿潮時（八月廿五日） 午前十一時二十五分

記
一、本會ノ決議ニヨリ本日ヨリ左記ノ通リ値上ヲ實行致候也
一、燒酎壹度ニ付金壹錢宛値上
（參拾五度壹斗ニ付金參拾五錢値上）
昭和四年八月廿五日
全鮮燒酎釀造業聯合會

オフセツト式 ヤンマー
懸賞大發賣
水!!! 水!!! 水!!!
▲揚水には本機が一番▼
ヒユーガール バーチカル ポンプ
カタログ進呈（詳細は代理店にて御問合をこふ）
代理店 盛岡府西町 加藤商店
京城驛前（電話本局一〇〇三番） 山岡發動機京城支店
本店 大阪市北區茶屋町（大阪驛東北） 山岡發動機工作所

受驗準備 英數學館 （英、數、國、漢、物、化）
學期 九月一日開始

我國唯一の公認學校 飛行士四ケ月操縱士二ケ月卒業 毎月一日開始
學生募集 認日本飛行學校
東京・蒲田 ハガキにて申込次第規則案內書を送る

應時代要求 薄利多賣
クローム腕 ...
時計御用の 喜多金光堂 通信販賣部
京城黃金町二丁目

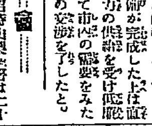
聖天院 中村太兵衛
朝鮮大田春日町一丁目

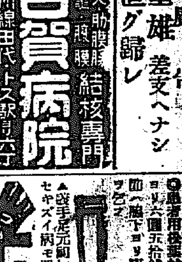
株 期米
過信界の權威
株 期米 一ケ月通信 電報 金貳拾圓

古賀病院 結核專門
カルピス つめたい滋養飲料

重雄 直グ歸レ 差支ヘナシ 廣告

義手足 高野製作所





爭霸戰迫る【上】三越の優勝旗陳列【下】記錄表の貼出

第五回全鮮野球爭霸戰前記【8】

南鮮の雄、釜鐵と 湖南の剛、木浦

大會の花形として、縱橫に活躍せん

中央のひるがへる新の大旆をねらつて、南鮮にらんらんたる大きな眼が光る。しかも二方から、即ち一は湖南代表の榮冠を得たオール木浦の長提の陣から、他は慶南代表をほこる釜山鐵道の鐵桶の陣からである。釜山鐵道は大會における古强豪である

◇

常に優勝候補を目されて常に、大旆寸前にして涙を呑んでゐるだけに多年の宿志を本年に期して必勝の誓ひに滿身の力を傾けてゐるといふからには、確かに注目さるべきものがある。本年シーズンに入つてからでも相拮抗する釜山實業と四度試合して突つぱなすこと三回、オール大邱の堅壘をさへも十一對一といふ大きな開きをみせて涙を揩らせた程である。

◇

多年このチームにゐて全鮮の鐵腕を誇つてゐた木村投手は本年から木浦に轉じたゝめ、一時投手陣をかこつてゐたが、さるに黄金時代の徽文高普の投手金君、即ち中野君を入れて漸く中堅できこえた小林君と鐵道局出の寺本君とを加へて大投手陣を形成したから、かへつて木村君一人だつた昔日に比して遜色をましたことはいけいでもの事である。

◇

捕手三谷君は大阪中學出身で殿町氏で鍛へた鐵腕はすばらしさ目ざさる點で、むしろ當然の事とで[illegible]れてゐる。これと捕手陣を作る藤川君の强肩も又特筆すべきものがある內、外野は、從來と大した異動がないだけに、多年の本陣を强化ようとの念は、大會切迫と共に、日に增し强く、捨身の猛練習をつゞけてゐるといはれてゐる。即ちメムバーを見れば、外野陣は主將長田以下、寺本、青半田の諸足をそろへ、內野の木下、箕島（鐵田中學出身）、中村（鐵田中學出身）佐々木（福城中學出身）小田（拔出商業出）ら何れも鐵桶の守備を誇つてゐるから・この堅城を拔くは容易ならぬ事であらねばならぬ。しかも外野陣の諸君と共に捕手の三谷、藤川らはこゝの打擊力の中堅をなし釜山の歩兵師の松永投手の球を推選の當日面白い程打ちまくつたといふのであるから、その打棒また、優勝候補に數へねばならぬ主因をなすといはれてゐる

◇一

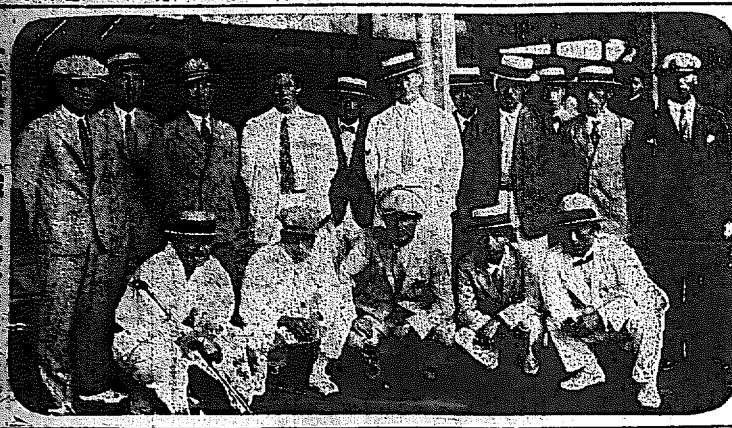
木浦は木浦で昨年豫選の決勝戰に全州と延長戰ののち惜敗したうらみを果して榮冠にたかまり、半島球界至高の榮冠を顧かんと連日ない練習にふけつてゐる前述した如くこゝの投手木村君は釜山鐵道にゐてかつて全鮮選拔野球に優勝した戰蹟を有し本春よりこゝにゐて至寶とされてゐるのみならず遊擊二木君、救助投手として、そのインシュートに至妙をうたはれてゐるからこゝの投手力は今更評價するが迄もないのみならず更に市岡中學で鳴らした栗本捕手、その打擊と共に理想的のバッテリーを作つてゐる。」

◇

バッテメンも、一壘手石森君釜山一商時代の名選をそのまゝに活躍しており、二壘手北村君はかつて佐賀中學時代に北九州代表で甲子園に出場しその打擊のシュアーな點で知られたものである。」

◇

三壘手鳴田君は拔出中學出身で强肩ナームできこえてをり、投手兼遊擊手二木君の事は余りに知られてゐる。外野陣は中堅をうけたまはる下條主將が、ロングヒッターとしてその守備範圍の廣いのと共に知られてゐる外、今田、馬田、久保川、木口、穆城の諸君と共に巨砲の如き打棒に無數の猛練習の火花をちらせしめる事だらうといはれてゐる。



一番乘で入城した咸興軍（けさ驛頭）

全鮮に速報

大會の戰況は全鮮ファンが一秒も早く知らんとするところであるがJODKで[illegible]ら、四日間にわたつて各ゲームを完全に中つぎし、大會の光景や挨拶を手にとるやうに放送するのであるが一方本社では代表出場チームの關係各地には勿論、本社の支局、通信部販賣店等と連絡を取り通信網を利用して戰況を刻々に速報する。それと共に京城市內數十ケ所に設けられた速報板にも刻々掲示することになつて居る

電話の特設

大會の期間中一般入場者の便をはかり京城驛では球場內に公衆電話を特設し、なほ本社では通信用として球場本部に直通電話を特設することになつた。

木浦軍入城

明朝七時に

爭霸戰湖南代表全木浦軍は[illegible]と共に明廿五日午前七時京城驛着にて入城することに決定した宿舍は黄金町三丁目稻屋旅館

大邱軍入城

明日午後二時

爭霸戰慶北代表大邱軍は必勝を期して應援團多數に擁せられ廿五日午後二時八分入城のはず旅館は南大門通り御成旅館に投宿する

元氣旺盛で咸興軍入城す

けさ京城に着いて直ちに猛練習を行ふ

本社主催全鮮野球爭霸戰北鮮代表咸興軍は今二十四日午前七時四十分京城驛着龍山、北勝商業兩氏に引率せられ選手一行十三名は驛頭各關係先輩本社員等の出迎へを受け元氣旺盛で太平通り南大門通り旅屋旅館に入り旅裝を解く間もなく主將高承謙氏は語つた

「毎年御社の爭霸戰に出場の榮譽を勝ち得て出場することを私共一同は最大の喜びとして居りますが心願通り本年は北鮮豫選に於て各チームと戰ひ最後に咸興の强敵咸興南チームと對戰して優勝しました、御覧の通り選手一同は眞黒になつて猛練習して來たわけですが必ず相當の好成績をおさめると信じて居ります」

一行は今朝十一時より午後一時まで京城球場においてウオーミングアップをこころみ直後[illegible]球場において猛練習を行つた。

猩紅熱の豫防注射

衛生課では流行を豫想されてゐる猩紅熱の豫防につき府衛生課では近く小學校普通學校の大部分の兒童に豫防注射を施行することゝなり目下その方法研究中である

大和町に狂犬現はる

衛生課で撲殺

二十三日午後五時頃府內大和町二丁目附近に狂犬があらはれ一時大騷ぎを呈したがやうやく大和町派出所巡査の手によつてとりおさへ午後八時まで衛生課日高獸醫の檢診をうけた結果狂犬と決定し直に撲殺したが該狂犬は所有者なき野良犬で四頭余り他の犬を咬んだらしく目下それ等の犬を搜索中

慎飛行士の祝福飛行

第一日の入場式に處女球を投下する

わきかへる人氣の中に本社主催第五回全鮮野球爭霸戰もあと一日に迫つた第一日早朝わが社來賓の間における歡迎茶話會を了へて八時波木社前を出發した選手一行をのせる五十余臺の自動車が、大自動車行進をおこして[illegible]一隅より行進をおこし入場に臨み、京城音樂隊の奏する壯麗なる行進曲につれて選手はユニフォームの凛々しく式を終る時、汝矣島を發した二等飛行士慎鏞頊氏操縱の飛行機は會場の上空低く飛來して飛行術の妙をつくした祝福飛行を行ひ、京日社旗を附した處女球を投下するのであるしかして五彩の紙を中空に撒布すれば、風に吹き新秋の空に、さんとして舞い舞ひ、全鮮爭霸戰は空から祝福されてまづファンを熱狂にみちびくのである

釜山軍入城

明朝八時に

【釜山電話】慶南代表釜山鐵道軍は廿四日夜釜山發二十五日午前八時五分京城驛着列車で入城、多年の本願を今年こそと頗る意氣込んでゐる

ラヂオ應用で犯人を搜査

氷詰屍體事件の金入齒を索線に

【東京電話】去る二十二日市外北千住町中組、酒類小賣商山中勝三郎夫婦が何者にか慘殺されて自宅押入れ內に投げこまれてゐる事件が發覺し、更に同日住所氏名不詳の男の氷詰死體が府下南州崎岸に漂着したが死體の檢視の結果、兩事件に深い關聯があることが推定されるに至り警視廳では極力犯人搜査につとめてゐるがなほさつぱり目星がつかないである、一方氷詰死體の男を檢視した結果、金冠齒が殘つてゐるので警視廳はたしかめて犯人搜査の端緒を得んと二十四日東京ジエー、オー、エーケーを通じ金冠の狀況を放送して全市の齒科醫の注意を喚起し氏名をまづこれをつくつた齒科醫をたしかめた上、同人の氏名住所確定の端緒にしようとしてゐる

第四回神宮競技

十月十三日から

五日間京城運動場で

第四回朝鮮神宮競技大會は去る十三日協議會を開いて大要決定、この日程左の如く確定、いよく來る十月十三日から五日間にわたつて京城運動場で舉行する事になつた從來の會期四日間が五日間になつたと共に、競技種目も新にラグビー、フットボールと、軟硬球庭球とを增し、スポーツの盛觀かに賑くわけである

十月十三日（土曜）
野球一般豫選
女子軟式庭球
排籠球男女豫選
サッカー中等決勝
女子卓球

同十四日（日曜）
野球一般豫選
男子、硬式、庭球
女子、男籠陸上競技
排籠球男、女決勝
女子マスゲーム

同十五日（月曜）
野球一般豫選
男子硬式庭球
中等軟式庭球
一般サッカー決勝
一般ラグビー決勝

同十六日（火曜）
中等野球豫選
中等軟硬式庭球
青年一般陸上競技

同十七日（水曜）
一般野球決勝
中等野球決勝
一般軟式庭球
青年一般陸上競技
男子卓球
男子マスゲーム

大野代議士 罪狀明白となる

强制處分に附され

市ケ谷刑務所に收容

【東京電話】二十三日東京地方裁判所へ自首して出た代議士市谷議員大野敬吉氏は同夜强制處分に附され市ケ谷刑務所に收容されたが罪狀明白にて起訴處分は免れぬらしい

第五回全鮮

野球爭霸戰

第一日【廿六日、日曜】

A 大邱：大田【午前十時から】 審判 市村（球）駒井（壘）

B 咸興：新義州【午後一時から】 審判 鹽谷（球）日野（壘）

第二次戰

慶熙：遞信【午後四時から】 審判 大井手（球）鍋島（壘）

第二日【廿七日、月曜】

Aの勝者：平壤【午前十時から】 審判 大井手（球）鍋島（壘）

木浦：Bの勝者【午後一時から】 審判 柳田（球）原田（壘）

釜山：京電【午後四時から】 審判 早速（球）坂井（壘）

京城日報社

內田伯

【東京電話】不戰條約調印式に列する內田康哉伯は用務終了後九月中旬米國に渡り國務長官ケロッグ氏初め同國政界財界の官民有力者と會見して特に日本と支那との特殊的關係および日本の對支態度等につき諒解を一掃するため懇談を重ねて同月末桑港發コレア丸で歸朝する豫定であると

藝妓の駈落

全北金堤郡金堤面鶴村里藝亭主大坪庄三郎方抱藝妓菊千代事渡邊シゲノ（二七）は情夫山本與夫と去る十八日裡里朝日屋旅館に旅行止宿した切り行方を晦ましたこと此の程に至り判明樓主より全鮮各地に手配搜査中

三共商會の主人を拘引

【大邱支局特電】二十三日大邱警察署では大邱府內で有名なる三共商會主中藪嗣遠氏を拘引した該氏は有名なる紳士として大邱府協議員の要職を始め、各種の會社の重役となり相當活動した人であるが調査するに該氏の關係する會社に不正事件がありこれに關聯したらしい。

交通事故

▲二十三日午後五時三十分頃府內本町五丁目長崎屋菓子店雇人角田正一（一七）が自轉車に乘り新龍山に向け古市町十四番地先電車軌道中間を進行中慶州通行三五號電車が警笛を鳴らしたるも避けず正面衝突し後頭部及右股部を强打一時人事不省に陷つた

▲府內竹添町三丁目三〇金今植（三二）は二十三日午後四時頃彌生町入口南方電車路で開盛座の演劇廣告を夢中になつて讀みながら龍山行電車一〇三號の來るのに氣付かず衝突し後頭部に一週間の負傷をうく

▲二十三日午後七時二十分頃府內仁寺洞崔明方雇人崔榮福（五六）が安國洞より南大門通に向け鍾路一丁目派出所前を通過せんとした際タイガー自動車部京二八一號（運轉手崔炳復（三一））と衝突し約二間位引ずられ顔右手等に十日間の治療を要する負傷を受けた

貴生堂の懸賞標語募集

蔘精の元賣捌をやつてゐる京城の貴生堂は今度、賞金つきで蔘精に關する標語を募集してゐる。專賣局製造の蔘精が世界的に歡迎されてゐるかについては色々の理由もあるがそれが官製品なるが爲に無條件で信用の出來る事その效能が顯著である事、價格が極めて低廉である事などはその有力な理由であつて今度更に販路を擴め『蔘精に非れば强壯劑にあらず』の時の招來を速かならしむる標語を募集する事に蔘精に關する標語を募集する事になし賞金は一等百圓二等五十圓その他百余名の受賞者を設ける等店としても可なり犧牲を拂つてゐる

懸賞

題 蔘精に關する標語募集

趣旨 『蔘精』は政府の工場で製造された人蔘エキスであります。即ち朝鮮總督府專賣局がその直營工場において純良なる朝鮮人蔘を原料として精製した人蔘エキスであります

由來『蔘精』はその生產高に制限がありました爲め効能の卓越せるにも拘らず一般には行き渡らず一部人士の獨占物の觀があり、中には斯る官製の滋養强壯劑のある事さへ知られない方があります就てはこの世界的に滋養强壯劑中の王たるべき『蔘精』を一般に宣傳して汎くこの天與の恩惠に浴して頂きたいとの趣旨に基づき、こゝに力强くしてしかも眞面目な標語を募る事に致しました、奮つて御投稿を願ひます

賞品

一等	壹百圓	三千圓割增金附復興假勞十圓券	拾枚	壹名
二等	五拾圓	同	五枚宛	貳名
三等	拾圓	同	壹枚宛	五名
選外佳作	蔘精	壹圓五拾錢のもの	貳函宛	百名

規定

書き方 官製ハガキに標語一つと應募者の住所氏名と此の廣告を御覧になつた新聞又は雜誌名とを明瞭に記載すること

字數、文體 自由のこと

宛名 京城本町二丁目 朝鮮總督府專賣局 蔘精元賣捌所 貴生堂 懸賞標語係宛

締切 昭和三年十一月十日

審査 締切後左記審査員諸氏審査の上等級を決定す

審査員（順序不同）

京城商業會議所 會頭 渡邊定一郎氏
京城帝國大學教授 醫學博士 杉原德行氏
朝鮮總督府殖產局 商工課長 兒島高信氏
朝鮮總督府專賣局 事業課長 上瀧基氏
朝鮮總督府專賣局 庶務課長 高橋敏氏
朝鮮總督府專賣局 製造課長 山澤和三郎氏
朝鮮總督府專賣局開城出張所長 伊森賢三氏

發表 昭和三年十二月中旬

賞品の發送 十二月十五日より一週間內

標語は

◎『蔘精』は官製品であつて、世界的に信用あり效力ある滋養强壯劑であること

◎『蔘精』の效果は絶大で萬病に適しその一滴々々が『精力の素』となり血となり肉となつて長壽幸福を齎らすこと

等その他實驗に基づく疾病の際でも何でも結構です、また『蔘精』を飮用されない方の想像でも構ひませんが一度これを服用された實驗から出た標語は一層適切なものと存じます

例

○蔘精のむ人達な人家庭は何時も春のやう
○蔘精をのんでお醫者と絶縁し
○蔘精一杯壽百年
○蔘精のんでやり場にこまる此の元氣

『蔘精』の説明、効能、實驗談等を印刷してある『蔘精の栞』は御一報次第無代贈呈します

『蔘精』は丁度コーヒーか紅茶の如く湯で薄めて飲むのです、砂糖や牛乳を混用しても差支ありません大變美味しいので御子達にも喜ばれます

『蔘精』の適應症 神經衰弱、精力減退、老衰、機能不全、貧血症、ヒステリー、胃腸病、肺病、脚氣病、腎臟病、子宮病、產前產後および病後の衰弱等

賣捌所 全國有名百貨店藥品部及び有名藥店にあります品切の時は元賣捌所へ申込めば代金引換便で送つて來ます

定價（二十瓦入約二十日分）一圓五十錢

元賣捌所 京城本町 貴生堂

附記 應募の標語原稿は一切返還致しません

漫畫　腕の勝利は第一によいものである 次勝はその次によいものである　上田寛司

野菜果物魚類の家庭壜詰貯藏

罐詰法の原理を應用し 生活微菌を死滅させて

野に瓶に食べ物の豐富な時期になりました。この收穫期に過剩の材料を徹底的に貯藏する方法として種々ありますが壜詰法は最も現代的のものであります。壜詰にしたものは腐敗したものや變臟したものよりも材料の天然の性質および香氣を失ふ事なく且つも長く保存する事が出來まして隨時隨時にもそのまゝ間に合ひまして至極

簡單 であります。又その調理も極めて簡單で最も衞生的に貯藏しうるものであります。殊に果物や野菜魚類を市價の低い時に自分の家で壜詰にして生物の買へない時や又季節外れの時に取り出して料理したらどんなに美味しく食べられませう。或は自分の家の庭園で作つた果物や野菜を自分で壜詰にして知己の方に御送りになつたらどんなに珍しく迎へられるでせう。歐米ではこの季節は家庭の

主婦 が年中行事の一つとして野菜や果物などのびん詰に忙しいときであります。そして冬季から翌春にかけて食卓を賑し自分の技術を誇り隣人の羨みの一として居るのであります。家庭において、びん詰をこしらへることをおすゝめする前に先ずその原理を御承知ねがひたいものであります。これは簡單な御承知の事方はもとより一通りその方法を御覧になつた御方ならばすぐ經濟的に出來るのであります。びん詰法もつまり壜詰法の原理と同じく食物をびん詰にて蒸をしてそれからこれに高熱を與へて、びん內の腐敗を起こす微菌を全部殺菌して密閉しますから一度安全にこしらへられた以上はびんに

損傷 を來たさない限り刻く腐敗する事がないのでありさす普通の壜詰微菌は一定時間攝氏七十度以上に達しますと死滅せしめてびんの蓋を密閉すれば再び微菌およびその芽胞はビン內に侵入すべき機會がありませぬからビンの內容物に限らくその風味色彩脂肪を保たれると共に腐敗の憂ひはないのでありますそれですから密閉と加熱と相まつてはじめて貯藏貯藏の目的が遂げられます。次ぎに壜詰は腐敗に化學的變化を起こさないから壜詰の際に內容物の食味に變化を起こしたりしません一目に內容物が透視出來るのでありますから至つて衞生的のものでありますそして

每回 同一の品を繰返して使用出來ますから經濟的でその他器もこれに使用する器具も至つて簡單で最も家庭的であります。」（鮮山阿部木農場田百二氏談）

家庭常識　洋服の智識（8）

同上　館　遠藤生

先づ揮發油──ベンジン又は石油ベンジン──を用ひましてよごれた部分を一通り刷毛かけ致しましてその後にその洗濯物全部を揮發油の中につけるのでございます時間は十五分位で大低の附着した脂油はとかし出されてしまひます同時にこの部分のほこりや塵埃も自然にはなれて落ちるか少くとも落易くなりますからよくかわいてから刷毛をかければよろしいのでございます。もしよごれの甚だしい時には二三度繰返して行へば綺麗になります。申すまでもございませんがドライクリーニングの際には最後の仕上げの時以外には火氣は一切禁物でございます

次ぎに濕式洗濯法を申し上げます。普通洋服一着に對しマルセーユ石鹸またはラックス（白地のものはこれに限る）を茶呑茶碗二杯を一升の熱湯に溶さ一升の水を加えます。この洗濯液の中に洗濯物をひたしまして手につかんで靜かに揉み洗ひ致します。決して指に力を入れて揉んではいけません全部を洗ひ終りましたら輕くしぼりまして板の上にひろげ汚れのひどい、衿、袖口、ポケットの口ズボンの裾などをブラシに洗濯液を含ませてこすります。」

「きれいになりましたら、も一度全體を前の洗濯液の中にひたしまして輕く揉み洗ひを致し輕く絞つて濯ぎます。もし洗濯機で洗ふのでありましたなら洗濯液を多く致しませんと地品が傷みます。すゝぎ水に、最初の一回だけは、一斗の水に對しまして五六滴の稀鹽酸を混ぜます。次からは清水を充分にしまして三四回ほどすゝぎ輕く水氣を絞つて糊付を致します。白絹ものこの方法で洗ひます。」

毛織物の糊付に、糊料といふのが一番よろしうございます。まづ小匙一杯ほどの糊料を盃一杯程の水にとかし、それを湯でかきまわしながら丁度葛湯を作るやうに湯を注ぎます。」

透明な液になりましたら一升の水にのばして盥に入れ洗濯物を繰返してその中に入れ揉みしみ込ませて輕く絞り形を正して陰のよつた所は叩いてより洋服吊に吊るして干します。」

たゞ今申しとげましたのは主として合、冬の洋服の洗濯法でございますがたゞ今丁度白服のよごれ易い時でございますから白服の洗濯法を最後として申し上げませう

トマトの食べ方

手間の掛らぬ色々の料理

トマトは他の野菜に比して非常に榮養價のあるもので、體の爲には非常によろしいものですから、御嫌ひの方もすこしなれますと喜んで召上がるやうになりますから、力めて召し上がるやうにした方がよろしいと思ひます、トマトは生のまゝ鹽をつけて上るのが一番よいのですが、それだけでもあきますから、二三變つたものを申上げます

▲スチュー……料理用のトマソースで肉、玉葱人參、馬鈴薯等を煮込みますと美味しいスチューが出來ます、

▲サラド……トマトと胡瓜、キャベージ、或はトマトだけでもマヨネーズソース或はフレンチソースで和へます、

▲フリッター……トマトは皮を去り切つて中の種子を取りどんぶりの有様の物を作りまなして揚げすぐ食します、（但し時間かたつとベト／＼します）

その他天火があればトマトを大ならば半分、小ならば一個を上の方を切り取り中の種子を去り、その中へ古いパンのほぐしたもの、鳥の挽肉（なくとも可）少々の牛乳、鹽、胡椒、卵、細く刻み洗つたパセリ、微塵に刻みさらした玉葱等を混ぜて詰パイ皿に並べて天火で燒きます。

その他トマトを適宜に切り二十分間鹽蒸したものをバターと鹽、胡椒にまぜて食し、或は皮をむいて縦に薄く切り鹽、胡椒をふりパン粉をつけ玉子をつけ更にパン粉をつけてフライパンにバターを少しとかして置き、そこに並べて燒き焦げたら返して燒く方法もあり、又矢張り皮をむいて縦にきり鹽こしようをふり、メリケン粉にまぶし、それをフライパンにバターをとかして燒き皿にもつてホワイトソースをかけて頂くのも簡單で美味しいものです

JODK プログラム

八月二十五日　土曜日

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣概況

同　一〇、三〇　料理獻立及日用品値段

午後〇、三〇　家庭講座『調理上の重なる注意（二）』一戸食物研究所長　一戸伊勢子

同　三、四五　ニュース

同　六、三〇　放送劇派劇『春香傳』第三回 ──御使南原行の卷──

御使　白點根
春香　金完泰
光武　裘男女優一同
　林明玉
　金玉順
　宋玉珠
　李白善
唱　金宗基
鼓手　林鏡成
不具者
暴夫大勢

同　七、四五　ニュース

同　八、〇〇　講演『北海道視察に就て』商業會議所　高田儀三郎

ピアノ獨奏　ドブシー作　萬田郁子

ケークウォーク外

長唄　手水鉢　長唄春秋社　杵屋佐多枝　同　佐代枝　外四名

1、松風の曲……（老松）
2、知盛の出……（舟辨慶）
3、花盛りの合……（松の翁）
4、六段三下り打合せ（娘道成寺獅子舞）
5、修羅の合方（籠娘）

調聲『雪晴れ』　瓜生　瑞水

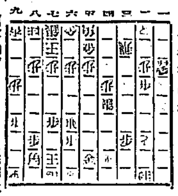
時報、氣象概況、翌日プログラム發表

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　將棋大崎棋所

香落　△五段山北保三郎（東京）　▲三段志澤春吉（東京）

（圖は前號指手の局面）



平手上　▽上（△山北氏步　▲志澤氏桂步）

持駒

△三六步▲同步△二四步▲二三成香△三四飛▲四一銀△二五步▲二四步△二六と▲四六桂△同銀▲同銀△二四角▲同成香△同飛▲五六銀（以下次號）

（上手）三六步打ちは、敵飛車を先手に捌かせない含みと自飛車を捌く意味である。

（下手）四七銀と上るのは強い手である。

（上手）敵に巧妙なる防備を施され、大駒の捌きに困つたので、二六と引いて決戰に出る含みである。

（上手）二四角は、已む得ない手段である。

（下手）五六銀と、輕く寄りをさけて上つたのは穩和な良い手である。

おはなし　王子たちと林檎の話

比野りうほ作

上

富み榮えたある國の王さまも心に、たつた一つ不滿足なことがありました。それは王子がないことでした。王さまはだん／＼年はよる。世つぎの王子がなくては後のことも心配であるし、又さびしい話でもありました。しかし、こればかりはお金を山ほど積んだ處で、恵まれないものは恵まれないのです仕方がありませんから王さまは隣國の王さまに願ひをやつて世つぎの候補者を募集されました。

そこで隣國からは七人の王子が選ばれました。」

王さまはその七人の王子をあつめてどの王子がよからうと一人一人見比されましたが、さて何れも劣らぬ、王子ばかりで甚だ困つて居りました。そこで王さまは七人の王子を試驗することになりました。即ち意外を指さして

『向ふの山の頂上にりんごの木が生えてゐるから、その中で一ばん美しく熟した實を持つて來た人を世つぎとしませう。しかし、あの山には麓から悪魔が居るから用心せねばいけませんぞ』

七人の王子達はすべて隣國でも聞こえた勇士ばかりでしたから、何の悪魔が出ても大丈夫だと、喜び勇んで出かけました」

×

第一に一人の王子はいち早く山の麓にはせつけました。そして、登りかゝらうとした時であります。

『おい／＼そこを通るのは何者だ』

と誰何つた者がありました。それはこの悪魔の山に入口を守る番兵の悪魔でありました。王子は悪魔の威嚇にもひるまず

『俺は隣國の王子であるぞ、この山のリンゴを一つ貰ひに來たのだ』

と申しました。すると悪魔は

『それはいかぬぞ、如何なりのリンゴを取られては大悪魔になぐられた上に免職になつてしまふから通す事はならねえ』

といつて王子の前に立ちはだかりました。そこで忽ち大格闘が始まりました。悪魔は如何強いのですが、王子は七人の王子の中でも最も強い王子でしたので、遂に悪魔の角に悪魔を投げつけました。そこで悪魔は氣絶してしまひましたので、王子はいよ／＼山をよぢ登つて行きました。

やがて第二の王子がやつて來る足音に悪魔は息を吹き返して、又前のやうに誰何ねました。王子はやはり第一の王子のやうに答へましたが、結局今度もまた格闘になつて、悪魔は又々投げつけられて氣絶しました。」

祝第五回全鮮野球爭霸戰

名譽ある此賞牌

全鮮野球爭霸戰大會賞牌は例年弊店にて御下命を拜し年毎に更々たる好評を博して居ります

運動競技界にて最も信評高き弊店の賞牌は凡らゆる大會毎にその聲譽を益々と高めて居ります

第五回全鮮野球爭霸戰參加章

京城　大久保眞敏徽章部　黃金町三
電話本局二二一三番

京城府本町三丁目
藥種賣藥化粧品商
阿部藥房
電話本局　四四八七　四二六六番

清新なる
光輝ある
球界の覇者
三越の百貨

INNING	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

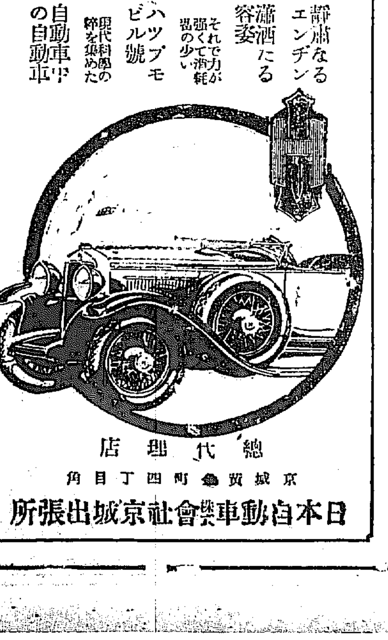
ラヂオノ經濟化（電池不要ノ受信器）
ナチユラル、エリミネータ受信器新發賣
一、維持費　月金貳、參拾錢位
一、雜音　皆無
一、音量豐富　器機堅牢
外一般受信器ヲ無電池式ニ改造致シマス
專門店　京城本町四丁目
京城ラヂオ商會
電本四二二四六番
振替京城三〇〇六番

藤澤商店京城支店
京城府西小門町
電話光化門　一一五〇　一四九一　一七八三

京城府明治町（三越裏）
ワタナベ美粧館
支部開設
京城府本町二丁目（花月前）
ワタナベ美粧館支部
電話本局九五八番

近日公開　南光明　マキノ智子の　謎？　十卷
マキノキネマ　パラマウント　全國館主聯盟　封切
中央館
近日公開　千惠藏の　放浪三昧　十卷

ハツプモビル號
靜肅なるエンヂン
瀟洒たる容姿
それで力が強くて消耗の少い
ハツプモビル號
現代科學の粹を集めた自動車中の自動車



總代理店　京城黃金町四丁目角
日本自動車株式會社京城出張所

野球フワンは是非當館上映中の
大學選手（全七卷）見逃す勿れ
日活直營
喜樂館
京城本町一丁目

京城龍山間
一圓均一タクシー
京城驛前　平和自動車部
電話本局一八二五番

アメリカの小麥實收高（二）

冬小麥も一般に減收を見越して相場も九月限の如きは四月三十日一ドル六十六セント八分三に吹き上つた。所が五月に入ると形勢が大分變つて來た。それは大いに氣候が暖かくなつて來ると共に待ちの畑地に次ぎから次へと潤雨があつて作柄が一時に見直して來た爲めである。而も其後天候は依然順調で殊に刈入れ期たる六月から七月上旬へかけての天候は申し分がなかつた。こんな有樣であるから今日發表さるべき冬小麥收穫高も七月一日調査の約五億四千四百萬ブッセルに比べ增えこそすれ減ると云ふ事は萬々あるまいと思はれる。一方春小麥にしても播付期たる五月の天候が好く發育も亦良好で既に七月中旬頃より刈入れを始めてゐる所もあり殊に本年は病菌ブラック、ラストの被害も殆ど絶無に近いと報ぜられるからこの方も減收の可能性は頗る稀薄な譯である。この調子なれば冬小麥春小麥合せて少くとも昨年の實收高約八億七千二百萬ブッセル位は取れるかも知れぬ。」

◇

若しさうだとすると相場の上放れはあまり期待出來さうもないのみでなくむしろ一段安を見せるのではあるまいかと思はれると云ふのは本年はカナダ小麥の作柄も今迄の所頗る良好らしく且つ最近の見積りによると本年の小麥輸出可能量はアメリカ二億三千萬ブッセル（前年は二億三千五百萬ブッセル）カナダ四億四千萬ブッセル（前年は三億七千六百萬ブッセル）合計大體七億九千萬ブッセルで前年度より約一億二千萬ブッセルも多からうと云はれてゐる程で或は供給過剩を來すに非ずやとの懸念もある故である。」

◇

尙過去のアメリカ小麥實收高は左の通りである。（單位千ブッセル）

	冬小麥	春小麥	合計
一九二一年	六〇〇、三一六	二〇四、五八九	八一四、九〇五
二二年	五八六、八七八	二七〇、〇二〇	八五六、八九八
二三年	五七一、七〇七	二二五、六四三	七九七、三八一
二四年	五九〇、三三九	二八二、三三九	八六四、四二八
二五年	四〇一、七三四	二七〇、八七八	六七六、四二九
二六年	六二六、四三三	二〇五、二六七	八三二、三〇五
二七年	五五二、八八四	三一九、〇四七	八七二、六九一
二八年	？	？	？

銀行令の實施期
昨年一月か

朝鮮の金融制度調査會においては一、普通銀行改革に關する方策 二、銀行令改正に關する調査 三、貯蓄事務改善に關する方策 四、貯蓄銀行に關する調査の四項案について愼重審議決定し、普通銀行法、貯蓄銀行法の施行令が具體化したが、また特殊銀行、無盡業、信託業務、金融組合等各種の金融問題が審議されてゐるので、これ等は更に制度委員會で調査研究した結果を調査會にかけ決定する順序となつてゐる。しかし總督府では調査會で決定した前記の四件が解決して然る後次ぎの問題に手をつけるものと見られてゐるなほ銀行法の施行は決算期の關係で一月一日からか七月一日から二つの內を選ばれるはずだが、今の所明年一月一日になるか、七月一日になるか未定で當局は一月一日から施行したい希望を有してゐる

鮮銀券
回收に轉ず

近日增發を示してゐた鮮銀券は二十四日の狀況によれば發行高一億九千百六十五萬七千余圓、正貨準備四千百六十六萬一千余圓と前日より發行高四十七萬四千圓の減少を見た、これは綿絲關係で增發された資金が回收に轉じたもので例月なら二、三百萬圓の減少を見るのであるが今月は漁業資金に當つてゐるので回收も又緩漫である

旱魃から水利速進
充分その效果を治む
各地で水利熱旺盛

黃海、京畿、慶北をはじめ全鮮各地とも旱魃のため農作物は大被害をかうむつてゐるが、特に水利の便のない水田は植付不能又は枯死等により見る影もない有樣となり農民は極度に不安な日を送つてゐる。これがため旱害地に對して救濟の途もあるが、徒らに金穀を給することはかへつて弊害を生ずるとて當局も考慮を拂つてゐる土地改良部では部の本領そのものが水利にあつて旱害とは直接關係があるので、この際特に一般農民に水利の利益を知らしむべく努力してゐるが、現に水利組合の區域內では旱害もなく、水稻は滑々と生育してゐるので、農民も今更の如く水利組合の効果をさとつた向きもあるらうが、一方被害地の罹災救濟に水利事業の促進をはかることは旱害地に水利の便をつけることと、罹災民救濟とを同時に遂行しうるので、土地改良部ではこの際水利事業の大促進をはかることになつた。右につき松村部長は語る

水利事業の効果は今年のやうに旱魃の年でないと判らない。雨量に降雨があつて灌水に不自由がないと農民も組合費を納めるのが實に惜しくさへなるものだ、農民の救濟は金穀を分配するやうな方法を執ることは當を得てゐない、自分で働いて自分で食ふ精神を涵養する上からも、勞働によつて窮民を救濟するのが一番効果がある。その意味で水利組合の助成促進などは頗る機宜を得た施設で、旱害地に水利の便を附けることと、罹災民の救濟と、二つの利益があるがため土地改良部では

一、進行中の工程を速めること
二、着手前のものは速かに着手すること
三、計畫中のものは具體化を圖ること

の三件の實現に努力してゐるが期々目的は達せられ本年は豫定以上工事が進み、セメントの不足をさへ生ずるに到つたなほ昨今は以前反對した所などで水利組合設置の陳情に來る所さへある位で、水利組合設置の陳情は非常に多くなつた。これは旱魃のためで、旱魃は水利組合の促進には大效果があつたと云つても差支へない

白米値上げ

京城精米組合では連日原料の騰貴に伴ひ百キロに付五十錢方引上げ特等白米二十四圓一等白米二十三圓と二十五日より實施する旨發表があつたので公設市場並に小賣組合も時値の値上げに迎へ値上げを協議中なるが多分兩日より一キロに五厘上げ特等白米二十五錢一等白米二十四錢と實施する模樣である

米價は悲觀すな
當局は樂觀

…を騰貴する事にはなりはしないかとの點に由來を拂つてゐる朝鮮における今年の旱害推想は內地の正米市場に可なりの衝撃を招來し米價高は、內地の不作と相まつて必然免れざるものとの觀測も行はれてゐるが、これに對し當局者は左の如く大した悲觀はしてゐない

今年の作柄は、內地でも稍々不作との情報が傳つてゐるが果して事實として今期米方面は別として直接正米方面に大した打撃があらうとは思はれぬ。即ち政府は前年の豐作況を受け米價維持策として、第一回二百五十萬石、第二回百萬石の買付を斷行し、のみならず外米輸入制限をも延期する等の對策を講じつゝある場合である。殊に前年の實收高は六千三百萬石と發表されたが、その實際に於ては右より少くとも五分乃至一割の實收增にあることは明白な事實であつて實額七千萬石は動かぬ所であるから農家の手持高も豫想以上にあることは疑を容れぬ、從つて新米がボツボツ出廻る頃になると之等の手持品も經濟の原則からするも手放しと云ふことになるので米作が平年作が九分作位に落着いたからとて、米價に急激の動搖があらうとは豫想されぬ云々

大興電氣
咸興料金引下

大興電氣會社咸興支店においては同地方の動力使用者の要望に應じ晝間のみ動力を供給することとなり二十日附にて認可された、料金は最低料金一キロ十錢、最低料超過分は超過量に從ひ九錢五厘より八錢五厘まで遞減することになつてゐる。料金は全體を通じては從前よりやゝ高率である

米高から物價昂騰
景氣を誘導
一銀淺川支店長談

現今の金融界は夏枯期故一向新發展の餘裕なく回收一方である。內地の金融界は日本銀行の公債買出しの爲に大小銀行は資金潤澤となり從つてコールは月はじめもゆるまず八厘五毛から九厘をとなへるといふ狀態で、新資金としては土木、鐵道、造船等の需要あるがこれ等は數ふるに足らず特殊事情の爲に金融緩漫底打ちの狀勢を呈して居るが、朝鮮もこの御多分に洩れず米作は今回の旱害三百萬石減收をとなへ、京畿、黃海、慶北等最も甚だしく京畿道の如きは水田の米作中心地が壞滅の打擊を

米價新高値出現
台所を脅やかす

旱害のため今年の米作は著しく凶作を豫念され、これにつれて米價は日に日に騰勢を辿り、仁川期米は二十六圓臺から、またたく間に二十七圓臺から八圓、二十四日は遂に五十錢二十九圓四十錢と本年の新高値へと吹上げた。而してこれがため一方正米市場も玄米の暴騰につれて採算不能に陷り價額に百つて値上げし、二十五日から御賣正米は特白が百キロに付三十錢高の二十四圓、一等米は二十三圓と値上げを發表し、これにつれて小賣値段も一キロ特が白米二十五錢、一等白米二十四錢となつた。かくて堅正米市況はなほ強調模樣で旱害を云爲し安値を回復された今年の米價は新高値收利を經て旱魃觀念から府民の臺所を著しく脅威して來た。

米の濫費顯著

八月中旬迄米輸出高は十二萬余石で累計六百五十七萬余石に達し前年より百六萬余石の增加を示したが、昨年十月より最近までの米價の平均價格は前年度に比し約二割見當の低落を見てゐるので農家の購買力は大して增進を示して居らずかつ外米において三十九萬石粟において六十八石の輸入激減を示してゐる、反面に鮮米の濫費が行はれてゐることは爭はれない事實で各種商品の動きが依然不振裡に推移してゐる主原因とみられてゐる

正金建値引上

【東京電報】正金銀行は二十四日紐育市場強調に伴ひ對英米爲替建値を二ポイント引上げ左の如く

▲對米電信賣四十五弗丁度▲對英電信賣一志十片四分一

に變更した

綿布躍進
三A廿圓臺へ

綿絲布が連日強調商狀へであつた綿布は二十四日に至り俄然暴騰し京城市中の三Aは二百二十一圓と前日より一圓三圓高騰八月の新高値を示した。これは對日米限綿米綿が減收豫想から暴騰してゐるのをつたへて三品の暴騰などによる所勢いがよく綿布は漸く不騰期もすぎてボツボツ買氣をきざして來た際であり現物の昇騰は注目されてゐる

專用鐵道免許

最近に認可申請中であつた朝鮮水電會社工事材料及雜貨用品運搬用としての興南下松岐より第一發電所に至る專用鐵道は遞信局の指令に接したるにより同線の動力は電氣を使用する筈である

朝鐵重役來城

朝鮮鐵道會社の重役鈴木眞次郎氏は二十五日朝入城、留社長は二十七日入城の豫定である。東上中の新田常務は二十四日朝釜山上陸、松岡副社長を見舞つた上で歸城の筈、新田常務と同行した野田課長は門司其の他で鐵道關係の用務を果し一兩日中に歸城するにこし行政の用務出席はまだ明瞭でない。

商況

鮮魚保合

京城鮮魚市場は昨二十三日と保合仁川物スズキも三十五圓と不變水揚高三千五百八十八圓五十錢貫數一千六百六十七貫（單位十貫位）▲タイ五五▲キス二六▲小ダイ四五▲ホシダ二〇▲アブリ二一

株式（廿四日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期 / 大株長期 / 東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	前日	本日
[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（廿四日）

限月	前場	後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式

味なき保合

前場 昨廿三日後場小浮動の機先、今朝は內地の安寄を移して當所も味なく寄付きアト內地の不振に當所も無活氣となり結局保合狀態となつた、かくて前後場止に比し京取十錢高大新二十錢高東新二十錢高であつた

小腔り保合

後場 前場保合の擱先、後場は寄付全部出來申作ら地合としては腔りの場面を見せた、かくて昨後場止に比し大新十錢高東新八十錢高であつた

新甫設會後の形勢に期待

過日來賣玉の整理は懸々弱氣らしてゐたので相場は概して下げ過りの狀態であつた。併し最後まで持ち耐へてゐた買方の一部は過日東京無活氣と雜株の續落に氣を採んでみて投先、前日の納會も前場限りなので益々おぢけ付き續々投げ退いた。これによつて相場は一時ピンと來たがアトは又鈍狀を呈したしかし小口筋の投げは大體濟み大手筋は乘替と來てゐるから玉整理も無事終つた譯である、尙ほ今後としては目先は買方の有利となる可く政局安定、支那問題の好轉、金融緩漫、貿易良好と材料は明朗を極め、又一方秋には御大典が行なはれるから人氣は益々硬化を見せて居る、併し現在の値頭は出動しても味なく此邊は双方共に傍觀的態度を採るのが得策とされ新甫設會後の形勢に期待してゐる模樣であつた

綿株不振乍ら
紡績人氣良し

當限落後の今日も東新を中心に依

穗落

戰時時代に減收いちぢるしとの惡評が多い▲土地改良松村部長いはく、水利組合のご利益が判つた。その効果たるや大である▲豐年萬作、稻田に水が滔々としてゐるときは組合費を拂ふのも嫌がるが、旱魃で困つてゐるときに水利組合の有難味が判るといふのである▲旱魃凶作…で米價は天井知らずの暴騰、けふ定期は二十九圓四十錢と新高値を出現、また上がる模樣だ▲低落して著しく衰滅さる▲紡績・綿布・鐵鋼等の繊維價は遂に四十五ドルに復活した糸價ものぼる、生系現物はけふは一千二百八十圓

つよきよわき

株式 諸株が一齊に味なき商狀を見せて居るので京取株にも嫌氣したのか今朝は白井さんのなげ物を見た、しかし二十五圓七十錢處は買つても買つても相互に損はあるまいて、▲新甫設會後に人氣が集中して居るので商內は依然閑散となつてゐる▲紡績側は九月の整がかゝれば東新の百八十四、五圓は忽ちに來るといひ紡績側はよし來てもずり

期米 今朝は又新高値へふみ上げた、然もそれが他所の作柄悲觀を見せて居るので賣方は危くてたまらない、のみを尻目に見てピンつくのだか賣方は全くたまらないといふてどうやら賣方の陣營は殆ど崩れ戰くしこの趨勢は八景が遣ふて來る傾きがあるので買方も油斷は出來ない▲殊に安值から棒上げに五圓近く上げた相場である何時ドカと來ないとも限らない▲何れにしても上げる餘りが相場でないからこの邊は一巡利入れて押した所を再び買へばよいと云ふのが安全かも分らないで

京取株に對し
白井投げ目立

今朝は諸株共一齊に無活氣を示してゐるので、京取株にもボツボツ賣物が出て寄付の二十五圓八十錢で白井一〇〇枚賣りに田中道一〇〇買から始まり、步みの七十錢で市川七〇枚賣りに松山七〇枚と買進み大引の八十錢に於て白井は又復一〇〇枚投げ京證、田中道賣りに新出正崎が買進み混戰を演じた、併し京取株も諸株の不振に影響されては居るが、現在の値頭だから今後の京取株は買値所は買拾ひが得策とされてゐる

東新代引激減

今朝の代引尻も大した變化はなく京取は千八百八十枚と前日に比し五十枚を減じ、東新は十八百二十枚と千百枚の激減であつた

商內は益々寂れる

相場は新甫設後だけに人氣が潤厚なので現在は一般に見送り氣構を示し商內も京取を除けば他は淋しく從つて目立つた手口とてもなかつた

かくて昨後場の出來高は二四〇枚に對し今朝は京取一六〇、銀新一〇大新二〇東新二〇合計二一〇枚以上の手口左の如し

京取 賣方市川七〇白井六〇▲買方松山七〇正崎五〇新田三〇

海外砂糖市況

▲キューバ實物 二弗八分ノ三
▲ジャワ糖八九月限 一三ギルダ一六分ノ七
倫敦糖同同 一三志一片四分一

大阪市中外棉唱へ

			前日比較
ストリクトミドリング	八九月積	三三五	三五安
ブローチ	同	三五五	三五安
ベンゴール	同	四三〇	不變

綿布漸騰

米棉六十錢安印棉三十五錢高を入れ三品小甘く保合市中現物は適品かすれて三エー漸騰し底固き成行である

▲京城聯合會▲三エー二二〇▲大エ二一▲人參二二▲鶴船一二三▲金剛山一九九▲長鼓一九九▲鷹官一七八▲葉鐵一八六▲双口花籠一三▲飛犬一二五▲扇面二四一▲双二二〇

海外經濟電報

二十三日

	單位	比前日增減	
發行高	千圓	五九、二五七	四九減
正貨準備		四二、六一	四減
保證準備		一九、一九四	同
倫敦銀塊		二七片八分一	
紐育銀塊		五八仙八分七	
英米爲替		四弗八五仙四分一	
對米爲替		四弗八五仙八分七	
米棉		六十錢安	
印棉		三十錢高	
スチール株		一五〇弗四分一	
アナコンダ株		六八弗二分一	

期米
騰勢いよいよ頻り
更に新値に吹上ぐ
先限二十九圓四十錢

前場 昨後場は買方の利喰急きは伸悩み商狀を呈したが、今朝は相變らずの旱天に一層作柄悲觀の買氣を殘つて當限二十七圓九十八錢、中物二十九圓先限二十九圓十九錢と前日の止値より十五錢高に寄付き、其ハナ阪地の手堅き商狀と相俟つて小口筋方の賣れ物や新規の買進みに一節二十一錢から遂節高の五節は更に二十九圓四十錢と新高値に吹き上げ當限等の賣進みにアトは二十五錢から四錢と押し上げ一巡の光景を呈して前場を終つた

手堅く保合ふ

後場 阪地高を受けて先物二十九圓四十二錢と新高値に寄付き、其のハナ阪地が再び三圓の關門を突破したためモウ一段高を氣構へた買物を喚起して五十六錢と更にみにアトは折九錢と下叩かせしが、引際阪地の上放れに又復買氣を喚起して五十五錢と盛り返し手堅く保合つた

買方は
利喰ひ暮し

旱害に依る作柄悲觀は益々濃厚になりつゝあると雖も、何分安値かり四圓切り以上も棒上げせし相場とて何時其の反動があるかも知れないと云ふ懸念があるので相場は前場高の後場安と云ふ商狀である、現に今朝も頭上の旱天に買氣を殺つて新高値に吹出した後は直ぐ下叩かれると云ふ商勢を演じ、買方は全く其日暮しと云ふ行方である丈けで買方は何れも此邊で買ふては利喰ひする向が多く從つて天候次第の行き方で…

買氣の爛熟迄
天井打は不可

毎年十月限は新米氣分横溢に潤安を現出し正米は品薄に牽制されて期高を演じ其所に正、期の鞘は…外の擴大を見るものである。然るに本年は高かるべき正米が反對に安くて安かるき定期が正米との採算を無視して超然高を維持すると云ふ奇現象を呈して居る。是れは例年より正米の潤澤を意味すると同期に定期は作柄の悲觀に買氣旺盛となれる反映は云ふまでもないが、然しかゝる不合理な相場を演出すると買方は常に優勢せざるを得ない立場に在るので其所に買妙味を生ずる所が多く現に此邊一圓目らしき押目は當然と見做されて下押目も作らずに新値へ吹上げて行くと云ふ事は高値を掴んで殺ける玉より押目待ちに買直す力の強い結果と見るのである此の商から今後の成行きを觀察すると値頭も樽はず買氣が爛熟して來るまでは眞の天井打ちは望まれないと見られた

延米株式 ㊣商店 群山本町 電話 一〇一・二〇一・三〇一 振替 （番三一三）

大豆

	當限	中限	先限
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本日の出來値

節	當限	中限	先限
（前場）一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（後場）一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

正米

京城正米

長日月にわたる旱天續きは日毎に作柄悲觀を一層助長せしめ手持筋は高唱り精米筋は當用に追はれ高値でも仕方なく買進む市況を繰返し乍ら相場は高歩調を辿り今日も又三十錢高であつた㊀三等二十七圓九十錢四等二十七圓六十錢今摺玄米二十七圓十錢合入玄米二十四圓五十錢…

仁川正米

㊞田三等二十八圓二十錢四等二十七圓九十錢㊂四等二十七圓十錢玄上物八錢二厘在來種八錢一厘一等白米丸仁印三十圓九十錢精米組合一等白三十一圓三十錢大豆龍山十九圓五十錢長湍十八圓八十錢大安平澤十七圓五十錢の唱なるが期米高早晒に實物週毎日何れも二、三十錢高であつた

大阪市中在米高

大阪市中在米高は廿四日現在百廿六萬八千十八俵と前日の在米高に比し一千二百八十一俵の增加である

各地の天氣（廿四日午前）

東京	曇天	木浦	晴天
大阪	晴天	群山	晴天
神戶	晴天	雄基	曇天
下關	晴天	城津	曇天
福岡	晴天	元山	晴天
關岩浦	曇天	大邱	曇天
仁川	曇天	釜山	晴天
京城	晴天		

內地の作柄狀況
加賀卯氏談

內地作柄視察の途にある東京加賀卯氏は目下新潟、石川方面を巡視中なるが、其の報告に依ると同方面は早稻の穗に稍不揃ひの缺點はあるも害虫の發生は問題とする程の事もなく天候も降雨に入つて良好であるから現在の作況から云へば先づ良作で石川縣の如き最上作は百廿萬石だが本年は此の記錄

大阪綿絲（二十番手）

限月	前場寄付	同引	後場寄付	同引
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（廿四日）

枚數 一、[illegible]枚
金額 [illegible]

玄米 二七圓六〇
白米 二二圓五〇
一等白米 三〇圓九〇

薩摩義士傳（156）

中村兵衛 作　神保朋世 畫

犬の不首尾

當木次郎九郎は、一喝の下にはねつけた。なほ丹下は口を極めて、公儀のお爲とか、江戶役人に背けぬとか、重ね重ね主人を說いたが、次郎九郎は丹下の罪にて不良行爲を知るものから斷乎として拒絕し……

『その方強つて江戶目附衆の御用を勸めんとならば、當奉行所にお役御免を願ひ、然る上大阪へなりと京都へなりと參るがよろしからう』

丹下もこの一喝には詰つた。

『イヤ左樣に仰せなくとも、暇を今一度お國へ遣し下されたい。手前も御相談をかけず、日野光五郎殿にお受け致したは手落ちながらたゞ〳〵當奉行所の爲を思ひまして、江戶目附衆の仰せにそむかまいと、それのみ存じて致したる事』

……まする』

丹下が折れて出たが、次郎九郎は意外に強硬な態度であつた。

『其方は身共の下役とはいひながら、元々卑賤より取立て遣はしたる其方、務めは非徒にして、今直主從同樣の者。以來は身共に一言の斷りなくしてほしいまゝに江戶役人の命に服してはならんぞ。たわけ者めッ』

語に似ぬ次郎九郎の立腹であつた。たゞそのいふ所の如く、丹下の前身は菊木の家に仕へた用人の小件であつた。それを拔擢して、諸藩郡衛より、武術も學ばせ、漸くに奉行所の監察格とまでされたのだ。小才のきく丹下は、巧に上役に取入つて今日の地位を占め得たもの。次郎九郎は父とも主人とも師とも仰ぐべき恩人である。……

……更に日野光五郎殿に歸つて、この奉行所の下役を罷めても、この身の安全を取るやうにし、大阪へ行く事としやう。今度の件で、大阪六が、平野屋錢兵衞を脅かし、數萬の金を强奪した事さへ判れば、その功によつて御奉行には成れるであらうと、奸智に長けた丹下は早くも考へた。

『まことに以て心得違ひを仕りました。御仰せに從ひ今後決して江戶役人衆の御用を、一向申上げずしては濟めません。何卒今度の儀は御勘辨に預りたう存じます』

己が非をくいて謝罪しては、熱心ある次郎九郎もまた熱れとも思つたものか

『イヤ左樣に心附けば、それにてよろしい。たゞ今の一事は忘れて取らす』

『ハ、ッ、有難い仕合せに存じまする。然らば日野殿へ大阪行きの由斷つて參りませう』

『オ、左樣致すがよい』

丹下はいま〳〵しげに立上がつて、日野光五郎の宿とする……

『眼前かくのまゝられては、如何に思へなりとも、乃公も武士だ。武士の一分が立たない。……思ふ所をいひ放つて與やらうか』

とまで思つたものゝ、そのいはれた所は當然である。殊にこの上怒らす事は面白くない。如かず一時辯護してこの場を濟ませんには

『あのやうに仰せられても、主人が怒を抗に主人をけおとして自分が奉行所に成らんとしたしかも江戶目附衆入かの口の動が者代に乘遣さすと、契る代るいつてゐる事、いよ〳〵もう此代に成り濟まし氣になつてゐた』

そこへ今思ふ目途はいはつけられ、その上御當から取立て返はしたとまでいはれ、又たわけ者とまで罵られたので、元々野心のあつた

京染 まるぎ屋

十二指腸虫最新治療藥 斷食モ下劑モ必要ナク 小山田十二指腸虫特効錠 デ全快ス 京城府 小山田芳榮堂藥局

京城日報
本紙朝夕共十二頁
朝刊

九月特輯 改造

死刑廢止への道……瀧川幸辰
生物學上より觀たる近親婚と雜婚……駒井卓
婦人界見たまゝ……山川菊榮
大學―國家の機關？社會の機關？……長谷川如是閑
アメリカ勞働の階級的政治行動……佐佐弘雄
第二次世界戰爭の切迫さその意義……荒畑寒村
無產大衆黨の背景……山川均
階級戰線を攪亂する無產大衆黨の出現……大山郁夫
黑人帝國―アビシニヤ……大山卯次郎
馮玉祥……布施勝治
無產大衆黨の成立・その前途……鈴木茂三郎
大衆小說 黑髪白髪……長谷川伸
童馬山房漫筆……齋藤茂吉
戲曲 拾萬圓事件（八十枚）……藤森成吉
小說 或るソシアリスト（七十枚）……野上彌生子
小說 卍（まんじ）（二十枚）……谷崎潤一郎
戲曲 佐渡の日蓮（二百枚）……武者小路實篤
戲曲 王は笑ふ（七十枚）……前田河廣一郎
小說 足立先生（四十枚）……佐藤春夫
小說 無想庵物語（百枚）……武林無想庵
飯倉附近……島崎藤村
短歌 滿洲と蒙古の旅……與謝野晶子
稀代の好學家惡左府賴長……和田萬吉
時評 國民政府の條約破棄とその波紋……嘉治隆一 日支經濟關係と武斷政策……高橋龜吉 床次氏の新黨宣言と政局への影響……緒方竹虎
現世相に於ける賣笑婦の狀態……草間八十雄
父よ悲む勿れ……麻生久 散文詩「暮」外四篇……吉江喬松
人民の中に行く……神近市子
漱石の思ひ出……夏目鏡子 維新回天史の一面……德富猪一郎
淀君を繞る人々……吳文炳
西園寺公評傳（百枚）……白柳秀湖

葛西善藏を憶ふ……廣津和郎 佐佐木千之
對支の根本策樹立……卷頭言
プロレタリアの演劇……村山知義
「フイルム」の配給組織と國產品保護問題……柳井義男

特價壹圓 送料四錢
東京市芝區愛宕下町四丁目 振替東京八四〇二番 改造社

東京神田 駿台高等豫備校

新學期九月十二日 午前 午後 夜間 受驗科 夜間 選擇科

師範學校入學試驗各科模範講義大全

南光社編輯部編

分類式讀方準備書 定價壹圓貳十錢 送料六錢
分類式算術準備書 定價金壹圓貳拾錢 送料金六錢
分類式地理準備書 定價壹圓五十錢 送料八錢
分類式歷史準備書 定價壹圓貳十錢 送料六錢
分類式理科準備書 定價壹圓五十錢 送料八錢
新式算術 定價金五拾錢 送料金貳錢

發行所 東京市神田區表猿樂町二 振替東京五七五七番 南光社

鷄の研究

九月號 主要目次
徹性肺炎
飼料の種類と卵質の關係
鷄の解體法
人造肉イーストに就いて

鷄の研究社

早稻田中學講義

中學校に行けない獨學青少年の讀む

秋期新學年開始 入學の絕好機！

內容見本進呈

中學校卒業程度だけの實力を持たなければ複雜な現代に處する事は極めて困難であります。先づ凡ての基礎となる中學敎育を修めてこそ社會の實情も分り、專門の知識も理解し得て、成功への道が自ら開けて行きます。この講義は中學校で敎へる全課目を網羅し、一年半の短時日に自宅獨學で中學全科卒業の力がつく日本一の最も信用あり、最も完全な講義錄です。娛樂本位の片々たる低級雜誌を棄て、一字一句血となり肉となる本講義に就かれよ！

商業講義・女學講義・政治經濟講義・法律講義・文學講義・電氣工學講義 以上各講義錄も新學年開始。見本進呈

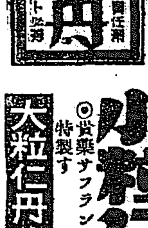
申込所 東京・牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四三五・三四六

星印ソース

とろー とろー とろー 室一ッぱいに香氣擴がる星ソース

藥種賣藥卸專業

合資會社 大黑南海堂



◎絕對に舶來品を凌ぐ國產優良品

仁丹型體温計

商工省の檢定率に於て
仁丹の体温計は九割八八の合格
舶來の体温計は八割八六の合格

小粒仁丹

◎貴藥サフランを倍加して特製す
大粒仁丹も發賣

朝鮮銀行

本店 京城
支店出張所
內地 東京、大阪、大阪西區、神戶
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、淸津、會寧
滿洲 大連、旅順、營口、奉天、新市街、長春、安東縣、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、哈爾賓、龍井村、傅家甸
支那 上海、青島、天津
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ取引先有之候

總裁 加藤敬三郎

咸鏡自動車時間表

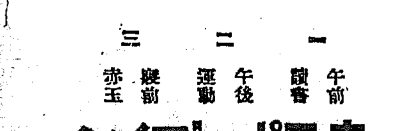
合資會社 咸北繊居自動車商會

奉天浪速通り六番地
直輸入卸小賣 木村洋行
電話長三三四・一五四五 振替大連三六三

歐米各社製 寫眞機材料
獨逸ツアイスイコン、寫眞機、器具 カールツアイス、鏡玉、双眼鏡 輸入

支店 大連市西通り二丁目三五 電話長六七四九

定價表進呈



一 午前 讀書
二 午後 運動
三 凝睛 赤玉

赤玉ポートワイン

對支借款は此際避けるが穩當
山本滿鐵社長の進言 田中首相も諒解

【東京電報】田中首相は二十三日午後八時山本滿鐵社長を特に青山の私邸に招致し

一、南北妥協に對する奉天派部內の意向
一、殊に楊宇霆氏の態度
一、張學良氏麾下手兵の裁減
一、保境安民に關する官憲の保護力

等につき日支關係にわたり意見の交換を遂げたが、我政府の滿蒙政策は依然變化なくさきの聲明書に示す通りであつて張作霖氏、首班を中心とする天津の複官僚の商部國際關係問題はそれ自身では月並の事であるが若殊支派が南北妥協を中止しその兵力を以てこれが支援するが如き狀勢に至らば自然我對支政策にも影響を來たすからこの際充分その推移を注視するの要があるといふ事になり、なほ山本社長は此際政治借款、經濟借款等に就ては政府としてはこれを避ける方が穩當であると進言し首相もこれを諒とした

國民政府の借款交涉 米國も遂に應ぜず
國民政府の內訌暴露が大原因

【東京電報】共同通信＝國民政府代表として宋子文氏は嘗て米國に赴きモルガン財團その他に對支借款交涉を行ひ、米國政府側に對しても財政的援助を求めてゐたが最近國民政府の內訌不統一を暴露したため米國側にて國民政府の基礎に危惧の念を抱くに至つたため遂に交涉は不成功に終つた模樣である

深入りせず 形勢を觀望するのが賢明
日本の態度を是認 ◇—佛國タン紙の所論

【東京電報】外務省着電＝フランスのタン紙は最近の支那情勢を論じて曰く、列國は國民政府に深入りせず今暫く成り行きを觀望することが賢明な策である、最近の國民政府に對する列國の觀察は期せずして日本と一致してゐる 即ち誠なる同情を表し國民統一の實現を希望して居る所であるが、昨今國民政府の內訌より見る時は前途甚だ憂慮に堪へないものがある、日本政府の見るところは國民政府の政策については列國何れも深く「日本政府が條約問題に關し今暫く形勢を監視する態度を採るの止むなき事情もこの點にあるのである、又最近國民政府が行政費の缺乏を補ふため各地において關稅剩余を差押へるの不法行爲を敢てしつゝあることは、條約廢棄と同樣國際信義を無視した態度で斷じて許すべきでない、日、英、佛はこの際斷乎たる決心をもつてその不法行爲を糺彈すると共に反省を促し今後手きびしき方針を執ることになるやも知れない觀測である

野球爭霸戰歌の練習（二十四日夜本社來賓閣にて）

統一はよいが事實は反對
馮蔣兩氏はとても全體を統一する人物ではない タイムス紙社說

【東京電報】南方政府の內容に關してはイギリス政府においても種々論議されてゐるが、二十三日の倫敦タイムス紙はこれについて左の如き社說を揭げた、右はイギリス政府の意向を反映せるものとして注目されてゐる

南京政府の支那統一はイギリスにおいても希望してやまぬところであるが、事實はこれに反し奉天、南京、漢口、廣東は各々對峙して勢力を爭ひ、最近の全國會議においても左右兩派の紛爭のみならず軍人と政治家の軋轢を暴露し、出席者定數にみたず一度は流會の形勢さへも見えた、同會議の決議中最も重要と認められたる裁兵その他も財政上實行困難らしく、殊に國民政府が實業界に信用なき事は遺憾である 馮玉祥、蔣介石兩氏も一方の將たるに足るが何れも全體を統一すべき人物ではない

安協進行稅は眉唾ものだ
政府の方針は變らぬ ◇……田中首相談

【御殿場電報】田中首相は二十四日午前十時四十五分御殿場驛着直に西園寺公を訪問し對支外交の經過および將來の方針につき報告し近くやゝもすれば政府の對支方針が軟化したとか、變換したとか或は閣內が硬軟兩派に分れて不統一となつたとか、種々の說あるも政府の態度は既定方針に何等變化なくたゞ形勢の變化如何により機宜の措置を誤らざる樣努めてゐる……と說明し更に日、米仲裁々判條約改訂交涉、英、佛海軍協定、第三黨問題、その他當面の內外重要問題につき約一時間半會談したる上、午後一時五十六分御殿場發歸京の途に就いたが、首相は左の如く語る

國民政府の態度が相當緩和したとの話があるがどの程度まで緩和されて來たか判然と解らない、最近南方の情報が北方に比して不充分の點があるから一層南方の情報を蒐集する機關を完備したいと思つてゐる、蔣、閻、馮の關係がうまく行かず國民政府內に內訌が露骨となつて來たことは事實の樣だ、蔣氏が何か電報で頼んで來たといふ樣に傳へられてるが全く虛傳だ張學良氏が暗々裡に國民政府と妥協を進めてゐるといふ說もあるが眉唾ものだ、コロンバイルの騷ぎも露國が後援してゐるといふ噂があるがまだ判然とした事はわからない、何れにせよさう大した事にはなるまいと思ふ、床次氏の第三黨問題は床次氏が眞に國家を思つてやつてゐるといふ事が最近段々明かになつて來た、少くも三十名位の代議士は揃ふだらうと思ふ、床次氏の政府に對する向背は全くわからない議會開會前に就ては前回の總選擧の結果政府及び與黨內にも相當小選擧區制說が行はれてゐるから俺も其の點は充分考へてゐる

京津工會果して反抗
衞戍總司令部の命に服せず 形勢逼迫を來す

【北京二十四日發聯合】衞戍總司令部の解散命令で總工會以下各工會は閉鎖してゐたが總工會以下各工會はそれぞれ北平特別市黨部、南京中央黨部の指揮を仰いだ結果宣言を發表してその態度を一變し解散の理由なしと命令に反抗しはじめたので工會解散問題を中心に衞戍總司令部との間に面白からぬ雲行が漂つてゐる

政務總監 慶北南視察の
先づ施療患者に金一封を贈る 初日は金泉泊

【金泉特電】慶北南視察の池上政務總監は甘庶秘書官、田中通譯官等隨員を伴ひその他をしたがへ廿四日午後四時十八分金泉着、直に郡廳に入り官民を接見し管內の狀況報告を聽取した後道立醫院に赴き施療患者を見舞ひ金一封を贈つて感激の的となりしはしい光景を見せ、それより少年刑務所を視察してあわれむべき少年達に同情を寄せその將來につき所長に訓諭し同六時旅館に投じたが總監は元氣旺盛である

馮玉祥氏 ＝開封に向ふ

【南京二十四日發電】馮玉祥氏は二十四日朝八時半浦口發河南省開封に向つた、これより先蔣介石氏代表張群氏と馮玉祥氏間に長時間にわたり會議が行はれたがその結果北伐を早め急速北伐することに決定を見たらしく時節柄注目されて居る

馮軍の牽制 武器輸送
山東方永昌軍に

【東京電報】天津二十四日發聯合＝直魯軍に六百、迫擊砲百、同砲彈一萬、山砲彈三千、野砲彈千二百、小銃彈九萬、その他火藥類二百箱は二十二日朝榮星號汽船で山東省登州に向け輸送された、右は馮軍牽制のため山東方永昌軍へ輸送されたらしい

露支關係紛糾免れず
赤化の手先支那人五百名抑留

【ハルビン廿四日發】支那官憲はハバロフスク極東革命委員會より派遣された有力な赤化宣傳員レヴィンを取しらべてゐる、依つて同支那守備隊は八月十六日ロシアに向はんとした支那人五百名を抑留したがレヴィンはこれ等支那人を通じ赤化運動をなさんとしたものである、なほ支那官憲は右多數支那人をコロンバイルに派らんとしたものであるとの一致した意見を有してゐるので露支關係の紛糾は到底免れぬものと見られてゐる

ラインランド撤兵を持出す
獨逸外相正式に通牒す

【パリー二十三日發聯合】佛、英、白各國駐剳ドイツ大使は各當該國外相に對しドイツ外相ストレーゼマン博士は近くいよいよラインランド地方駐屯のフランス軍撤廢問題をパリー若くはジュネーヴ又はこの兩地において問題とする意向なる旨正式に通告した、かつその一方においてストレーゼマン博士は駐佛獨大使を通じ首相ポアンカレー氏に會見を申込んだが多分同一問題についてゞあらうと觀測されてゐる

榛名艦の艤裝成る
軍縮條約に基き 多少の犧牲

【東京電報】我巡洋戰艦榛名は華府會議軍縮條約の規定に基づき排水量三千トンを增さぬ範圍內で空中および水中攻擊に對する防禦裝置の艤裝中のところこの程竣工したが速力および、艦砲の點に多少の犧牲を敢てしてゐる、海軍ではほかの主力艦も巡洋戰艦の順で次改造の豫定である

繼續事業繰延べて
新財源捻出の方針

【東京電報】昭和二年度國庫現計は七月末締切の結果本年度繰越が二億二百十三萬六千圓に達したが大藏當局は來年度新規事業財源に苦しんでゐるこの際繼續事業中に繰延べ可能の財源相當存在すべしと見、今後繼續事業の繰延べを斷行し新規財源のねん出をなす方針であると

製粉引上げ
日淸製粉三井物產が協定

【東京電報】日淸製粉三井物產兩社代表は廿四日製粉賣値一袋五錢上げの三圓七十五錢でうる事に申合はせた。

富士山降雪

【靜岡電報】富士山は二十四日構驟からにはかに雲霧襲來し午前九時から冷え變りの降雪となり午後一時まで降り續き山頂は時ならぬ白銀世界となつた、登山者は各地を通して約七十名內外あるが何れも降雪に備へて室に籠つてゐる。

三國公使强硬 武力も敢て辭せぬ
擔稅擔保に關する銀行團の抗告 國民政府どう出る

【北京廿四日發電】日英佛三國公使は二十二日三國銀行團の抗告に對し國民政府が如何なる回答をなすを待つてをり、回答如何によつては塩稅擔保權保護の爲め武力行爲をも辭せない程度の諒解が進められてゐる、然し三國公使は國民政府に對し（一）收稅機關の確保、（二）銀行團の利益保護の三點を承認せん事を希望してゐるが、目下のところそれすら望みなく一部では支那は勞農露國の態度をまね將來はこの種の事態頻發すべしとみてゐる

日支双方の意見 大いに接近を見る
—王正廷氏語る

【南京二十三日發聯合】外交部長王正廷氏は二十三日記者團に左の如く語つた 矢田總領事は濟南事件並に日支商約改訂交涉に關する打合せのため歸國したのであるが、條約に關する双方の意見は大いに接近し近く第二次回答が來るものと思はれる、日支商約改訂は目下國民政府からポルトガルとの商約交涉中であるが國民政府は千九百二十八年十二月末で總ての商約を廢棄するものである

二年度の歳入出現計
＝剩餘金使用計畫

【東京電報】昭和二年度に新に生じた國庫剩餘金は五千三百五十二萬二千圓（歳出不用額三千七百十四萬四千圓、歳入增加一千五百三十七萬七千圓）で歳入現計および剩余金使用計畫は左の通りである昭和三年七月末に於る昭和二年度歳入歳出現計（單位千圓）

歳入

經常部	一、四八四、七七九
臨時部	五七七、九七五
合計	二、〇六二、七五五
普通歳入	三九、三四六
公債金	六一、〇九四
前年度剩餘金繰入	四七七、五三四
計	二、〇六二、七五五

歳出

經常部	一、一七一、七七七
臨時部	五九三、九三九
合計	一、七六五、七一三
差引歳入超過	二九七、〇四二
翌年度繰越歳出財源額	四〇、八二三
大正十五年昭和元年度剩餘金使用殘額	二〇三、六九五
昭和二年度に新に生じたる剩餘金	五三、五二三

右剩餘金の使用計畫

昭和三年度豫算計上剩餘金	二五六、二一八
內昭和三年度實行豫算に編入したる金額	一一五、五七六
昭和三年度に於て五十五議會終了後昭和三年七月三十一日迄に實行豫算追加財源に充てたる金額	一、〇五〇
昭和三年度豫備金外臨時支出額	一七、七四八
昭和四年度歳入不足補塡財源充當額	六、三六九
國債償還額	一三、一四〇
計	一五三、八七六
差引殘額	一〇二、三四二

二年度租稅收入
總額八億九千八百六十七萬圓

【東京電報】昭和二年度租稅收入總額は八億九千八百六十七萬三千圓で豫算に比し一千五百四十一萬五千圓の增收を見、前年度現計に比して一千百六十七萬三千圓の增加をつげた、增收の主なるものは關稅、砂糖消費稅、酒造稅はそれぞれ百余萬圓の增加であるが、所得稅、營業收益稅、取引所稅等は減收となつてゐる、而して所得稅の減收は九百八十萬圓に達し第一種は八百八十二萬八千圓、第三種は百四十萬圓の減、第二種だけ四十七萬四千圓の增加、第三種所得稅は四百二十四萬六千圓の減收を示してゐる

人

◇加藤鮮銀總裁 九月三日朝入城の豫定、松原理事外幹部行員は月末頃來城の筈
◇草間財務局長 往復一週間の豫定を以つて咸北、間島地方視察の爲め廿四日午後十時五十九分發出張
◇鈴木莊次郎氏（朝鮮租稅役）廿五日朝入城京城ホテルに投宿の豫定

フ氏に反對し共和黨から
更に大統領候補出づ コロンビヤ大學總長 ブトレル氏

【ニューヨーク二十三日發電】ニューヨークコロンビヤ大學總長ニコラス・ブトレル氏は大統領候補者フーヴァー氏の態度、禁酒問題に反對意見を有し、共和黨を代表して大統領候補者として起つことを宣言した

中村東大講師夫妻別莊で縊死
愛兒の死を嘆いて

【鎌倉電報】鎌倉長谷二十番地の貸別莊に避暑中であつた侯爵中御門經恭氏長男東大講師理學士中村道輔（三四）氏は二十三日夜夫人和子（三一）と庭前に細紐を吊し縊死を遂げた、夫人は東大教授文學博士黑木勘藏氏の四女で女子大學出身大正十五年一月結婚昨年二月長男嘉夫をもうけたが嘉夫が去る九日腸炎で死亡した夫妻の悲嘆やるかたなく遂に妻子夫人は病氣すると云ひ・中村氏も悲しくなつたものらしい

茶話

▲王正廷も對外硬としやれて見たが▲かんじんの足もとがあやふくて佐藤が代ることとなるかも知れぬといふ▲これでは折角の對外硬ものにならず▲ものそのものの香い臭いは別問題として之では定めしさめがわるからう▲外交官は外ばかりを見るより內を見かへらねばならぬとするとわざわいだ▲日本ではさすがに幣原で田中外相の外交ぶりにさまで强い非難もおこらず▲國論が統一したりしてゐるやうなもの▲それでも四老招待から伊東伯訪問となり▲西園寺訪問で對支政策を持ち廻りて諒解を遂げねばならぬ▲いなそればかりか叩くが膽樂といふつもりでもあらう▲林男から森次官黨幣原は門野重九郎▲東久邇宮は阪西、佐藤の留送など▲みづから合點しまたは使者を立てたりして意見を四方に聞いてゐる▲あまり聞き過るからけふは赤がよくあすは青がわるから▲左支右吾の紫眼も甚だしとはいふけれども▲赤と青と七色を組成すればこそ純白は生れるのであつて▲赤の獨斷專行の偏頗に陷せざるまぢない法智をあつむるに限る▲とこれは田中外相の說言でも何でもない▲それにしても命ありての物種だ▲富永不北が病あつしとあつては嚴くの外はあらぬ▲强酒のためとも膽せられ禁酒會員にそれ見たことかといはしむる好例になるが▲それがいやなら病氣全快にいたることである▲

◇新田留次郎氏（朝鐵專務）廿四日夜歸城
◇關原俊丸男（朝鐵理事）廿一日入城の豫定
◇大木房男氏（全北商事專務）廿三日後七時入城不知火旅館へ
◇山木貞雄氏（鐵道局）廿三日夜入城萊樂旅館へ
◇竹下隆太郎氏（開南鑛山火藥支配人）廿三日夜入城萊樂旅館へ
◇石坂政十郎氏 國際通運木社會計課長）廿四日朝入城萊樂旅館へ
◇山內菊彥氏（銀行集會所幹事兼支配人）九月一日より就任豫定のところ赤痢病に罹り目下田中丸病院に入院中、同氏全快まで加藤事務長が留任
◇天原虎彥氏 元町四丁目の同氏は廿三日午後六時腦溢血にて死去享年六十三才、葬儀は廿五日午後四時龍山本願寺にて執行

經濟

郵貯激增 十七億圓

【東京電報】遞信省貯金局調査に依れば郵便貯金四月增加の趨勢を辿り、七月中に於て三千七百十八萬五千圓を增加し、月末現在郵貯總額は十七億一千六百萬圓となつた、尙預金人數も前月に比し約十七萬九千人を增加した

木材輸送如何
咸鏡線開通

安東及新義州より鮮內に輸送する鴨綠江材の特定運賃制度規定の更改期を控へ一方咸鏡線は九月一日より開通するので、安義兩地に於ける木材業者は豆滿江材の進出に一種の脅威を感じ、近く代表を鐵道局に派遣し陳情する由で大體の點に於ても豆滿江材は舌き鴨綠江材の比でなく且つ鴨綠江材及北洋材と競爭して來た以上運賃上にも考慮して欲しいといふ主旨である、豆滿江材の主材木は落葉松で其の用途は限定されてゐる、鴨綠江材にと言ふ樣な趣旨に於て鴨綠江材に對し優越な地步を確保せんとするにある樣であるが特定運賃制の趣旨は發送驛より百五十哩以上の輸送貨物に對し一ヶ年一萬噸以上の輸送量に割戻を認め、主として外材の侵入に對する保護と鐵道收入の二點から設定されたものであるから、咸鏡線が開通した以上豆滿江材を差別的に待遇すると不可能の事情あり、結局淸津、雄基の二地を設定驛として特定運賃制の實施を見るべき形勢にあり、何れにしても早晚北鮮、安義兩地の競爭は免れないことになつた。目下の處北鮮の方は製材能力頗る貧弱で當分は大部分は原木であるが、三井物產は現に北鮮に工場を持つてをり行々擴張する方針らしく、山林部は會寧合水田の私設完成後は方面の木材輸送に力を注ぐ方針であり、國境鐵道完成の曉は鴨綠江材の五割五分を占めてゐる惠山鎭を中心とする木材は、北鮮線出となる可能性があるので、鮮內木材供給地に相當變動を見るべしと言はれてゐる

減收と米價 樂觀を許さず
齋藤久太郞談

朝鮮本年の米作は不幸にして旱魃の爲め減收を免がれないことは勿論で、今日の狀態から推測しても千四百萬石位の收穫に過ぎまいと思はれる。然るに內地もまだ土用前後の天候不良なりし爲め五千七百萬石位の收穫であらうと云ふから、向後の天候にして假に順調で多少の恢復を見るとしても明年の內地米需給關係は樂觀を許さないのである即ち本年の持越米を七百萬石と豫想し臺灣米の移入額を本年同樣の三百萬石とし朝鮮米の補給額を五百五十萬石として五百萬石以上の外米を輸入すべき必要があると思はれる故に米價も米穀時季にかて多少の引ゆみはありとしても、結局內地米の三十五圓、朝鮮米の三十圓位は當然出現すべきものと考へられる

大株短期引跡

大新	九十四圓二	（十錢高）
東新	百三十五圓七	（十錢高）
久原	五十八圓七	（十錢安）
日新	百七十八圓七	（十錢安）

◎株式◎

本玉

廿四日前場に於ける百株以上の建玉は左の如し

京取 賣方正町一六〇京證四一〇松山一四〇新田五五〇外小口二店▲買方白井六二〇古川一七〇成濟七二〇新田一〇〇金秀一、四〇〇市川一一〇外小口一店

安取粟取引

廿三日の滿洲粟相場は左の通り

	前場	後場
寄付	九月限 九月限	九月限 九月限

京城穀物組合建値

外米强調 鮮米穩勝の餘波に鮮行良好を來したが手持筋は內地移出可能品も續々積出され鮮米も不作を見越し益々高張り更に二三十錢高氣配である今日の鮮穀建値左の如し

▲ミトン 鮮地搗二十二圓六十錢▲當地搗二十一圓七十錢▲閣貫米二十一圓九十錢▲栗 新栗二十一圓六十錢▲浦陽二十一圓四十錢▲釜山十二圓二十錢▲四平持二十一圓十錢▲昌圓十二圓二十錢▲黑豆三圓四十錢▲小麥沙里院物 十六圓九十錢 鳥致院物十六圓十錢▲信川物 十六圓四十錢▲大麥 極上九圓七十錢（中）七圓七十錢 並五圓六十錢▲朝鮮滿洲物二十七圓二十錢▲高粱九圓四十錢▲蕎麥（滿）十三圓二十錢▲豌豆（平安物）十四圓十錢▲小豆 館山物二十二圓二十錢▲碎白米 一等碎白二十一圓ト▲鮮碎白上二十圓並

仁川各店俵合（單位百石）

當限賣方	㊀二三㊅一
同 買方	㊅一六
中限賣方	㊆二〇㊅三三
同 買方	㊅三六㊄三㊆一〇
先限賣方	㊀二七三一三㊇九
同 買方	㊄五七㊇八㊆四五㊅一
同	六㊅一八㊇二

仁川穀物出入（廿四日）

廻着	（俵）	（俵）
同	七九五	
白米（船）	三〇五	
玄米（汽）	九八三	
大豆（汽）	三五九	
白米（汽）		
同 二斗入（袋）	三五七九	
玄米（汽）	五五七	
大豆（汽）	三八五	

東京深川在米

東京深川在米廿四日現在高は廿二萬一千三百〇俵と前日の在米高に比して三百四十四俵の減少である

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八末	一	一	一	一
九中	一	一	一	一
九末	一	一	一	一
十中	一	一	一	一

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八末	三元·三	三元·三	三元·〇	三元·三
九中	三元·三	三元·三	三元·〇	三元·三
九末	三元·〇	三元·〇	三元·〇	三元·〇
十中	三元·〇	三元·〇	三元·〇	三元·〇

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八末	三元·三	三元·〇	三元·三	三元·三
九中	三元·〇	三元·〇	三元·〇	三元·〇
九末	三元·〇	三元·〇	三元·〇	三元·〇
十中	三元·〇	三元·〇	三元·〇	三元·〇

鮮內延べ（廿四日）

各地期米後場

下關 三二、一二七▲桑名 十一番三二、三二▲十二番三二、一九▲名古屋三二、五〇▲金澤三〇、五〇▲龍本三〇、五九

大阪殺盤氣配三十三圓十五錢（一錢高）

◎期米◎

安取 賣方小口▲買方松山一七〇外小口

東新 賣方金剛五六〇京證七〇八〇新田二一〇外小口三店▲買方白井一九〇正崎四〇〇古川二五〇松山二、〇一〇白紫一六〇外小口五店

（古川一七〇京證一三〇寶持一〇〇新田一七〇外小口三店▲買方由井五八〇古川一〇〇松山一、四八〇金秀三〇〇白紫三一〇外小口二店

改訂を提議し來る

國民政府の第二次國書以來、國民政府として堅持するところは、「漸る轉化したるもの」の如くである。轉化とはいふ日本側の主張に即することを、大體に正確に即つて近づきつゝあるのであつて、現在の狀況においては、むしろ今一歩といふところである。何となれば支那の主張は一に條約は廢棄すといふのである。しかして二に臨時辦法は斷用せすといふのである。即ち支那側の主張通り實行するものとすれば、日支通商條約は廢棄せられ後は一時全く無條約の狀態となるのである。むろん永久に無條約のまゝ推移すると能はず、必ず新條約は生れ來るに相違ないとして、それまでの日支關係は如何にして規律せらるゝや。現は何によりて規律せらるゝより外はない。即ち國際慣例によるより外はない。而して臨時條約とは何ぞ、現行條約そのものゝ他外ならぬではないか。このゆゑに國民政府の主張はひつきやう現行條約を認めつゝ、合理なる改訂要求をなし來ると全く同じことゝなるのである。おそらく國民政府としてもこの點に想及し、態度を改め來ることは、ほゞ明かなりと思ふを至當とすべく、日本として呼應を挑る必要はない。わが政府の方針が飽く迄受身の姿勢を以て、支那側の動きを監視せんとなしつゝあるのは首肯しうるところである。たゞ日本として忘るべからざることは大正十四年の案、國民政府の現行條約修正提議に對して日本政府は同年九月四日付を以て明らかに條約改訂を考慮する旨を回答してゐる一事であつて、その後支那戰亂の混亂により、一時交渉進行の阻まれた形ではあつたが、わが國の確定方針には何等の變更をも見ないのである。國民政府はよろしくこの明白なる態度を端的に認識し、率直かつ淡白に改訂交渉に向つて合法的提議を打出し來るべきである。」

爭覇戰近し

本社主催第五回全鮮野球爭覇戰の期日は、漸く近づきつゝある、しかして京城府內はさることながら、地方の大會觀戰熱に絕大なるセンセーションを起こしつゝあることは喜びを禁れぬ。實に今次爭覇戰こそいはゆる爭覇戰氣分が汪洋として彌漫するの狀である。野球の興味はたゞに攻防の妙にのみ存するのではない、競技の際にのみ存するのでもない。はたまた勝敗の數あらかじめ知りがたきところにのみ存するのでもない。まさに覇權爭奪の戰も熱烈にして雄渾なる妙味を發揮する一點にありて存する。すなはち野球とは外形の快爽なるに人々をひきつけるものであるばかりでなく、競技の雄渾なるこそ魅力のひそむ所以でなければならぬ。どこを押しても好き音を發し、どこを叩けても淨き水は湧く。これが野球の特殊性である。しかも野球が社會年であることに留意の態度を涵養しなければならない。故に日本人の指導に與る鮮滿民の代表選手であつて、今秋の朝鮮の野球熱は更にこの戰によつて[illegible]

んとする點にあるのである。われ等は[illegible]を朝鮮地方に[illegible]せずには居られないのである。」しかしてその日の如何にすればらしき現在の光榮であるかを[illegible]

白日旗掲揚の最後の條件

注目すべき兩代表の行動　妥協問題進展か

【南京二十三日發】奉天派代表邢士廉氏は上海到着以來むしろに態度を嚴格にして南京に赴かず其行動は頗る注意されてゐたが二十三日、胡漢民氏代表方本仁氏と連名にて國民政府に電報を發り東三省の白日旗掲揚問題につき奉天派の最後の條件を提出した。これに對し國民政府が如何なる態度に出るかと目下期に關りを入れて居るが、その回答次第によつて兩氏はいよいよ南京に赴き政府當局と正式會見する事になるだらう南京政府の回答は二十三日中に發せられる事になつて居るから若し兩氏が南京に來たれば妥協問題は急轉り成立を見るに至るだらう

對支策失當を問責に決す

民政黨の政務調査總會で　問責委員を選定

【東京電話】民政黨では廿三日の政務調査總會において現內閣の對支外交に對する私黨的意見の交換をなしたが、まづ永井柳太郎氏から張作霖の死因調査等の責任の所在に關し意見の開陳あり大體の主旨に贊したが政府の責任を如何にして糺彈すべきかについて或は支那問題特別委員會に附すべしとか正式に委員を擧げて質問すべしとか種々意見があつたが結局今日問題ではなく政府の責任であることは明瞭であつて此際躊躇する事なく問責委員を擧げて田中首相を訪問せしめ極力問責する事に決定し小川會長より中村啓次郎、永井柳太郎、山道襄一、中野正剛、栗山博、山田省兄、岸園諸氏を委員に推す事となつたので二十四日本部に各委員集合して打合はせをなし田中首相を訪問する事となつた

アムステルダムから

社友　宮田保

明五日はいよいよマラソンの決勝が行はれるといふので夜九時に公使館の本野子爵をはじめ我々數名のものが食堂に集まつて、應援その他の諸點について協議をこらした。全コースにわたつて三千米おきに日章旗を持つて應援すること十三區に分つて人員を定めた。應援のものは選手について走らざること、選手に觸れざること、その他ルールに抵觸せざることなど申合せ明午前十一時大型自動車にて應援者一同マラソンの選手に隨ふこととした

×　×　×

八月五日――山田、津田、永谷の三選手が世界の大豪と共に活躍する日は來た。このレースのスタートに立つたランナーは廿四ヶ國の代表選手七十九名であつた。歷史的に由緒の深いこのレースには各國とも優秀選手を參加させて、勝利をうる爲に苦心してゐることは申すまでもない。なかんづく長距離の雄北歐、フキンランドはコーカー、マーテリン、ラスタス、ラッタソーネン、シピーラなどを參加させてゐる。ドイツは二時間卅三分四十一秒二の記錄を作つたゲルハードをはじめとしてヘンペル、ベルカー、ステルデス、ワンダーなどの諸豪を出してゐる。」

英國は前回入賞のベイナルを頭にベーニウツト、ライド、アプリス等の斯界の權威者のみである。米國はジョイレー、佛國のオーブイーなどは恐るべき選手と噂されてゐた。」

×　×　×

午前十一時われわれ應援團三十餘名は大型自動車に日章旗をひるがへし、サーンダムのホテルを出發（日曜日とてサーンダムの町の人達）の歡呼の中にスタヂアムに向つた。午後二時になればマラソン選手は通行禁止といふので二時前に應援者を配置することとした。

走路はスタヂアムを出發して、アムステルダムの町を西に進むこと三マイル余、これより郊外に出で北に向ひ閑靜かなる運河に沿ふて走ること十二マイル余にしてターメルリッタにつく、これより一萬米余の地域を廻つて往路に再び合してスタヂアムに歸る二十六マイル三百八十五ヤードである。全コースの六割五分は鋪裝道路でその他は普通路で沿道はリンデンの並木が美はしくどこまでもつゞき、目の覺めるやうな洋館が點在し見事な眺めをなしたグリーンフキールドには牛や羊が平和に遊んでゐる牧場である。

沿道にはオランダと大書された大きな旗が張られて、そこには必ず正裝したオランダの兵士數名が[illegible]路面の田にあたつてゐる。日曜日とてマラソン日とてどこも群衆に充たされてゐた。私達をのせて自動車は坦々砥の如き道を辷つてゆく。この日郊外の[illegible]晴々として[illegible]い。日本の十月の末のやうで私は多少外套をきてゐながら寒氣を感ずるほどであつた。中間さんと私の應援の場所はスタートから一萬六千米の地點で第九區マガダムといふ小さな町であつた。」

私達二人が日章旗をもつて自動車からおりたときこの附近の人達は物珍しく集つて、親みを以ていろいろと話しかけるのであつた、何と明れやかしいそして平和の人達であらう。腰かけを出してくれるなど心から親切をつくしてくれた。」

寫眞は飛行機より俯瞰せる大入滿員のオリンピック競技場

第六師團引揚げ後　山東の警備決定

二警備區に分ちて完全を期す　第三師團の配置

【青島二十三日發】第六師團引あげ後の第三師團の配置は左の通り決定した

青島警備區（青島坊子間）第三師團司令部、步兵第二十九聯隊、步兵十八聯隊、騎兵一小隊、砲兵第三聯隊、工兵一小隊、坊子警備區（濰縣黃台間）步兵第六十八聯隊（一ヶ大隊缺）騎兵一小隊、砲兵一大隊（一中隊缺）工兵二小隊其の他

濟南警備區（黃台濟南間）步兵第五旅團司令部、步兵第六聯隊、步兵第六十八聯隊の第一大隊、騎兵第六聯隊（二小隊缺）步兵二ヶ大隊、工兵三大隊（二小隊缺）飛行隊其の他

第三師團の移動はじまり濟南滯留に任ずべき部隊は二十三日第一臨時列車にて午後四時青島着（第六聯隊本部同第一大隊四十六名）第二臨時列車にて午後六時着（同第三大隊第六十四名）濟南に向つた

排日運動の計畫

市黨部其他の尻押して　文書や演說で宣傳

【北京廿三日發】北平黨部總商會は東三省問題、濟南問題等を理由とし國民黨市黨部總商會山東同鄉會等の後押しで二、三日中に大規模の排日運動を起こすべく計畫準備中ですでに各機關排日聯盟、對日經濟絕交實行會その他の排日團體は手段を講ずるため多數の冊子を各方面に配布した彼等は大々的示威運動が恐らく許可をうべからざるを知り專ら文書及び演說により目的を達せんと[illegible]

政府の思想取締は　新黨側と一致す

協調を要望の政府に對し如何に出るか

【東京】政府は思想問題に關しては特別の注意を拂ひつゝあり、殊に御大典の大儀も今秋行はるゝ事になつて居るので、警察力の充實に努力し特高警察力充實について全國的に警部以下の職員を增員し、治安保持に萬全を期してゐる。しかして、この元締たる內務省警保局においては新設以來その目的に向つて着々步を進め、査察機關の完備を期して居る。しかして共產主義に基づく著作物の發賣について出來るだけその注目を加へて居るが、出版物による過激思想の宣傳は各種の實行運動と相並んで最も注意を要するので、この種の出版物に對しては何等の手段を講ぜんとし本年度は相當多額なる進行を見つゝあるやうである。これの地方をも問はず、警察官憲は充分の注意を拂ひ、禁止出版物の差押は勿論これ等に對しては特に嚴重の觀察を加へ、不穩出版物が秘密の間に撒布せられるが如き事のないやう注意を加ふるの必要があるので、內務省警保局においては今後臨時この事に關する注意を各府縣當局に促し、以つてこれ等の危險運動については萬全を期する方針であるといふが、政府の思想問題並に社會運動に關する方針は床次氏の新黨の掲げてゐる政綱と一致してゐるので、この際新黨の協調を要望してゐるはこの際第三黨の將來と政府の立場については注目せられる點であると

朝鮮人口總數　千九百萬人

內地人は四十五萬　昭和二年末現在

總督府警務局の調査によると昭和二年十二月三十一日現在における朝鮮の現住人口は左の通りである

人口總數　昭和二年末現在の朝鮮現住人口總數は千九百十三萬七千六百九十八人にして內內地人四十五萬四千八百八十一人（總數千に對し二十四人）朝鮮人千八百六十三萬千四百九十四人（總數千に對し九百七十三人）外國人五萬千三百二十三人（總數千に對し三人）なり

人口の密度　現住人口の密度は一方里千三百三十七人にして之を內地の二千四百十五人（大正十四年國勢調査）に比すれば千七十八人少く又內地の統計區劃に依るものに比すれば人口最も稀薄なる北海道の約三倍に當り東北區の千四百二十人に匹敵し其の他の區に比しては約半數乃至四分の一に過ぎず、密度は南に密にして北に疎なり最も稠密なるは慶尚北道の二千四百六十七人以上は慶尚南道、全羅北道、忠清南道、全羅南道、京畿道、千人以上二千人未滿は黃海道、平安南道、忠清北道にして千人未滿は江原道、平安北道、咸鏡南道、咸鏡北道の順位なり。」[illegible]男百四人、外國人男五百八十五人の割合なり

女百人に對し男の累年比較

年次	總數	內地人	朝鮮人	外國人
大正五年末	一〇七、六七	一三六、八一	一〇七、三三	九六二、四六
同七年末	一〇六、三三	一一四、三一	一〇五、九六	九六九、五七
同十二年末	一〇六、一四	一一一、九五	一〇五、八四	六八六、四三
同十三年末	一〇五、九三	一一〇、八九	一〇五、五四	六二一、〇三
同十四年末	一〇四、七七	一〇八、六四	一〇四、六四	五五一、九六
昭和元年末	一〇四、九八	一〇八、五五	一〇四、四四	六六四、五五
同二年末	一〇四、九七	一〇八、一〇	一〇四、三三	五八四、八六

內地人本籍地方別　現住內地人を府縣別にすれば山口縣最も多く四萬二千四百七人、福岡縣の三萬四千二百二十三人之に次ぎ廣島、長崎、熊本、大分は孰れも二萬人以上、二萬人以下は佐賀、岡山、鹿兒島、愛媛、東京、愛知、香川、島根、大阪、兵庫の順位にして一萬人以下は高知の七千九百七十九人を最多とし沖繩の三百十六人を最少とす、又本籍地方の統計區劃に依り比較するに九州區最も多く總數千に對し（以下同じ）三百十八人之に次ぎ中國區二百二十八人、近畿區九十二人、四國區八十六人、關東區七十四人、東北區五十四人、北陸區五十三人、東海區五十二人、東山區三十六人、北海道六人、沖繩縣一人なりとす、此等內地人の分布狀況を見るに京畿道最も多く十一萬千七百五十八人にして總數千に對し（以下同じ）二百四十六人にして首位を占め之に次ぐは慶尚南道の百七十三人、慶尚北道の九十八人にして最も少きは忠清北道の十四人なりとす

現在內地人本籍別人口

區別	府縣	明治四十三年末	昭和二年末
北海道	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	[illegible]	[illegible]
關東區	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川	二一、一四四	三三、六〇五
北陸區	新潟、富山、石川、福井	七、〇五二	二三、九九九
東山區	山梨、長野、岐阜	四、三三二	一六、一五二
東海區	靜岡、愛知、三重	七、七七八	二三、八〇七
近畿區	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	一九、七七三	四一、七五四
中國區	鳥取、島根、岡山、廣島、山口	四四、六四〇	一〇三、七八九
四國區	德島、香川、愛媛、高知	一三、〇五二	三九、一一四
九州區	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿兒島	五六、七九六	一四四、九〇一
沖繩縣		四四	三一六

現住戶口職業別　現住戶口職業別は農業林業及牧畜業最も多く總數百人に對し八十一人を占め商業及交通業之に次ぎ七人を示せり之を種族別に就て見るに朝鮮人は農業林業及牧畜業を首位にして總數百人に對し八十三人商業及交通業之に次ぎ六人を示せり內地人は公務及自由業最も多く總數百人に對し三十四人商業及交通業之に次ぎ三十一人外國人は商業及交通業最も多く總數百人に對し四十七人なり。」

現在人口職業別（百分比率）

職業	總數	內地人	朝鮮人	外國人
農業林業及牧畜業	八〇、三一	九、九八	八二、四三	三三、九九
漁業及製鹽業	一、四〇	二、四三	一、四七	〇、六九
工業	二、二三	一四、五一	二、二二	三、三六
商業及交通業	六、九七	三〇、六五	六、二八	四六、九八
公務及自由業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其の他の有業者	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
無業者及職業を申告せざる者	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

初等教育と國字問題

カナモジカイ支部　（11）　武田知星

（二）なすび、わが、やまとことばが、いろいろに變化することばである以上、これをかきあらはす文字もまた、ことばの變化に應じうる文字であらねばならぬ。その文字は意字たる漢字ではなくて、音字たるカナ文字たることは、いふまでもない。」

また、わが、やまとことばは、支那ことばとはちがつて、ことばの內容を一々音韻のうへで、いひわけることを本體としてゐることも、すでに、のべたとほりである。しかしてみると、なにも、わざわざめもしない漢字をかりて、かきあらはす必要はないのであつて、すなほに、發音どほりに、かきあらはすことが、もつとも、やまとことばに適した、かきあらはしかたである。

B　漢字の害は字訓にあり

よのなかでは、國字問題といへば、すぐさま漢字がよくないといふ。なるほど、さうだ。しかし漢字のどの部分が、もつとも、わざはひをなしてゐるかと、いふことに關する明確な智識のないのは遺憾である。わたくしの研究するところでは、漢字の害は讀みかきともに、支那式字音にあらで、日本式字訓にあるのである。つまり、やまとことばに漢字をあてもちゆるところにある。いま左に例を示さう

◆字音『生』ヨミ（セイ、シヤウ）カキ（生）

◆字訓『生』ヨミ（ウマれる、イきる、ウむ、ナま、ハえる、ナさぬ仲）カキ（生れる、生きる、生む、生、生える、生さぬ仲）

◆字訓に依る珍しき言葉　生田（イクた）生駒（イコま）生立（オヒたち）生糸（キいと）生花（イけばな）佐生（さそう）生方（ウブかた）早生（ワセ）晩生（オクテ）彌生（ヤヨヒ）生命（イノチ）落花生（ナンキンマメ）新生（ニヒクラ）生粹（キッスヰ）

つまり『生』ならば、これを字音で讀むときは、よみはセイ、シヤウ二とほり、かきは『生』一とほりであるが、字訓にいたつては二十數種のおほきにのぼつて、まことに、雜然紛然としてゐる。

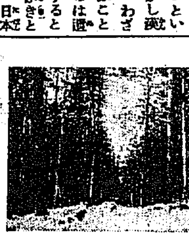
そこで漢字問題の解決は、字訓の整理から着手せねば、いかほど努力してみても、百年河清を待つの類で、とうてい解決はできない。」

わたくしは、先年來、以上のやうな理由によつて、『訓讀』の全廢を提唱してゐるのであるが、いまやおひおひと各方面の識者の注意をひくやうになつたことを、非常によろこんでゐる。」この一文は、まことに、簡略に失するので、充分に意がつくせないが、大方識者の御批評と御指導をうることをえば望外の光榮である。（完）

北鮮紀行

笠神生

十四



車が雙山をはづれると、道路はますます良好におもむき、きのふの苦痛は忘れたごとく、高原地帶の涼味に飽滿することが出來る。行手の山は、これは虛項嶺といふた。海拔は厚峙嶺よりも虛火嶺よりも高いのであるけれども、比較的標高は百メートルばかりであるから、又山だナとおもふときには、もう絕頂に達して居た。『その代り下りは、可なりの勾配で、絕頂から七里といふ麓の里までは眞つ逆さまに驅け下るやうな感じがした。」

麓から甲山まで五里、中ごろを甲山川が流れて居る。甲山川には渡船があつて車はそれを渡すのである。」

よわひは既に老いたが頑丈らしい老人が、ひとり船の番をしてをつて、自動車をその船、船といはんよりは一艘の浮んだ筏に過ぎぬが、それにのせると老人はやをら立ち上がり、水さほを取つて、轆轤させた。經驗した從は向ふ岸へ渡つて[illegible]

ところがこの三千圓はやがて失はれねばならぬ運命が、目前に迫りつゝあるとのことであつた。といふのはこの渡し場から五里ほど下にあたりて、鐵脚から鐵筋コンクリートで作つた立派な橋が架けてあつて、開通を待つて居るのが見えた。いな開通式はとうに濟んだのだけれども、補正工事が僅に殘るとて、まだ人馬の影を橋上に見ないのであつた。この橋は……

この橋が架せられたについて話がある。それは雙山の町の雙山館ちやうどわたくし達の泊つた部屋を占領した二人の高官があつた。むろんある年のことである、と泊つた晩から不幸な事には土砂降りとなつてしまつた。雨は、高原を背に持つ甲山川に取りて雨は、何を結果するかは知れ切つたことだ。高級な高官は足留を食つたのである。一人の高官のごときは危險をおかして甲山川の岸まで來て見たが、與の增水は遂に渡河を斷念せしめねばならなかつた。そこでこの兩高官は京城歸着後、その年の臨時議會に向つて甲山川架橋を要求したのである。そうして三千圓の收入はその渡船から奪ふたけれども旅人の安全と便利は得られたのであつた。

かうして甲山川を渡つた私達は、思ひくまも無く、疾驅してその日の正午甲山の町へはいつた。」

御婦人には御便利で衛生的なビクトリヤ
御見舞には常に衛生的なイージーおしめ
發賣元　東京　大和ゴム製作所

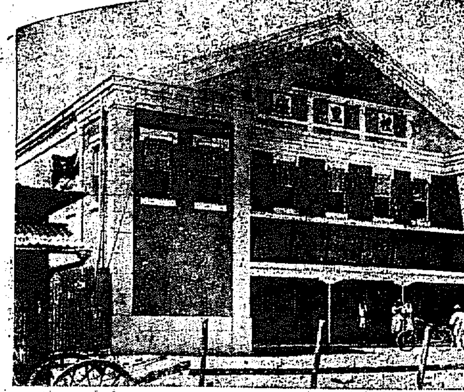
●內地各酒醬油
京城府本町五丁目
醸造元　難波酒造場
販賣所　本町警察署前　難波本店
難波支店
電話[illegible]

血管硬化に……
アニマザ
早老及老衰の原因
は血管の硬化にあり。身體の各部に榮養を補給する血管の硬化は直ちに種々の病的變化を誘起し、活動能力を阻止し老衰を急速に導く而してアニマザが血管硬化に對し効果奏するとは左記の批判により明なり。
『高血壓を伴ふ諸症
に對しアニマザは最も推奨し得べく、早老現象を防止し、既に血管硬化に存する場合には病狀を緩減し、自他覺的に諸種の障害に良好となり血壓弗過し動脈硬化の初期に於て豫防的に用ゐて血壓を下降す』シュミット博士
『血管硬化の初期に
あるものと深く進行せるものとを問はずアニマザは最良の治療劑にして血液中に存する毒素に抵抗し、生活及び榮養上の障害を除去し老年期の細胞生活を促進し或る場合には生命の延長をすら可能ならしむるが如し』
『原因的効力を有し
アニマザ內服の結果として先づ[illegible]活動力の恢復にして他の障害を以て顯明なりし呼吸促迫、眼精、眩暈、頭痛、腦充血、心悸亢進、思考力缺乏、倦怠、作業能力等が次第に輕快に赴くことなり』
說明小冊子進呈
動脈硬化症　腦溢血　豫防治療劑
獨逸オスナブルク調劑治療品會社
總代理店　田邊元三郎商店　田邊五兵衛商店
[illegible]

生命保險の契約者の爲に

生命保險證券に記載された金額は即ち貴下の財產を表するもので貯金の樣に掛金と利子だけではありませぬ中途で解約したり掛棄にすると折角の財產を失ふ事になります又健康や年齡の關係で再び保險に、はいれぬ場合が出來ます生命の不安は何時來るか何人にも分りませぬ、それ故解約や掛棄は禁物です、若し止むを得ぬ事情が起つたときは仲介業者の手を經ず會社に直接御相談下さい、會社は出來る限り親切に最善の方法を講じます

社團法人　生命保險會社協會


落成した裡里座

[illegible]商議員會を開き具體方法の打合せをし郡農會、各面[illegible]と水利組合の後援を仰ぎ釜山商工、[illegible]で漁業[illegible]促進のため府當局に陳情することになつた（釜山）

慶尚南道

明年度豫算のお手並拝見
首腦部更迭の第一年……興味をもつて期待さる

慶南明年度の要求豫算については各郡から近く提出することになつてゐるが、歳入豫算は二十三日すでに知事の手もとまで廻附し明年度豫算の査定は例年より早く着手される模樣である、當局の方針として明年度豫算編成に如何なる新機軸を出すか知事以下各部首腦部が更迭した第一年であるから各方面より頗る興味をもつて期待されて居るが大體において財政緊縮に應じ本當として何等か特別の便法の見當たらぬ限り依然、緊縮財政の整理に適宜の施設をするほかはないと觀測され殊に昨年度豫算と比較して確實に著しき相違を示すならんと想像されるのは從來の豫算面を通じて顯著なる事業の[illegible]を絶對に禁止したことならびに起債を中心として各事業に對し起債の面を縮少した補助費の豫算を斷行する二點で寄附行為の如きは數字上においては確實なはずのものが實際上には頗る危險な結果に終局をおとし入れる事實あり、釜山女子高普校の新設の如き最も適切な例で當局もこれがい施設を有して困るのと起債その他の施設に對する補助ならびに起債は三部豫算には臨時部中三十萬圓千二百七十八圓の補助額が計上され[illegible]畜産、蠶業、林業の各部に配分されたなかには困難して效果が期待しうるかとおもはれる種の少額のものもすくなからず最も有效な施設を以つて國力を補ふべく明年度豫算は特異の色彩を帶ぶると觀測される（釜山）

棉作は良好
收穫を開始

慶南地方の本年棉作は[illegible]にわざはひされた[illegible]に[illegible]は[illegible]良好で[illegible]三郡の[illegible]は二百三十町歩の[illegible]收穫を開始した[illegible]

り收穫を開始し[illegible]一千七百斤に上る見込であるが本年は[illegible]に比して二週間はやく道ではこの良成績に力を得て各地に棉作獎勵を設け耕作法の指導と研究をするほか本年より向ふ五ヶ年計畫に收棉四千五百萬斤計畫をたて棉作の増殖に努力する決心である（釜山）

牧の島の海底浚渫
促進を陳情
民大會を開いて

釜山牧の島[illegible]三萬坪の浚渫は從來島民によつてしばしばその必要を力説され[illegible]ある事に陳情されて來つたが浚渫促進の聲がおこつてから既に十年におよばんとするも何等解決の曙光を見ないのに痺れをきらした島民は年々淺くなる海底は漁船繁留を許さず島の繁榮に影響して自滅のほかなしと同島居住の漁業家と有志は去る廿二日夜會合して[illegible]促進策について協議を遂げたが更に廿四日

成績左の如し（釜山）
築港　遊一　左　捕　中　右　三　二　投
實業　原　里　浦　野　樫　木　山　村　手
釜山　吉　保　松　三　岡　野　木　井

攻先寶塚	川邊　崎田　岡　玉　上　水　實
	香　淀　川　池　片　原　市　高　大
	左　中　二　一　捕　遊　右　遊　三　投
	33 6 0 0 0 2 5 2 3 1
	33 9 2 1 1 3 9 3 3 3

南鮮片々

◇釜山府富平町一丁目印刷業三宅庄助（四五）は宮山彦助水利組合長高橋仙太郎を誣誡化して五百圓失敬しそのほか同業上田小三郎を欺まして損害を與へた廉で二十二日釜山署に引致さる

◇二十二日朝十時慶南道農具山本忠雄（二一）は税務課分析室で酒精を扱ひ中突然引火爆發した爲胸部、顔面等に大火傷を負ひ府立病院にて手當中であるが化膿せぬ限り生命に別條なし

◇神戸海洋氣象臺の觀測船春風丸は朝鮮海峡の觀測を終り二十二日午後四時釜山へ入港

二葉野球團生る
晉州の有志で後援會組織
來年は爭覇戰に出る

晉州小學校卒業生を以つて二葉野球團を組織し、晉州體育協會の相談役の下に、[illegible]を置き[illegible]總監督[illegible]を招き、谷里氏をマネージャーとして毎日練習をなし、近く馬山軍と對し試合の[illegible]で[illegible]を投手には天王寺中學出身の丸尾氏を據り、釜山の[illegible]、選手小林氏を選び、市民にも出場せしめんと[illegible]

迷信から墓を發く

十九日午後七時頃晉州郡鈍谷面[illegible]谷里民約三十名と泗川郡管内の里民七十名合計百名の農民が大擧して竹谷里國山にある墳墓二ヶ所に[illegible]を發掘した[illegible]してある死體を[illegible]り、紛擾により晉州署から警官出動して[illegible]く解散して目下主謀者を取調べ中であるが原因は打續く旱魃で雨が降らぬのは折角の良い場所へ死體を埋めた爲であるとの迷信からこの騷ぎである（釜山）

寶塚勝つ
3—1
對釜山實業

寶塚野球團對釜山實業との試合は釜山グラウンドにて二十三日午後四時五十分より開始、支店長始球の始球式にて佐々木、内野へ飛球（三振）のもとに寶塚先攻にて火ぶたを切つたが四回戰の裏に寶塚一點を占めてさい先よしと見られたが五回より七回戰までの裏にて何れも各一點づゝ三點を寶塚軍にて得點したのちは兩軍ともによく守りて得點なく三對一にて釜山實業軍惜敗した試合經過と

天刑病者の横行
當局もホトホト困る

馬山府内には常に數十名の癩患者あり夏期は主として舊馬山新町上手の森林中に集り府内を徘徊して食物を漁り來たりたるが本年は其の附近の畜地を上水道の淨水池に選定され工事着手と同時に彼等を驅り逐し出入を防がれたる爲最近に至り舊馬山元町海岸埋立地の一部馬山府の汚物處理附近に集合し汚物中より食物を漁り醜態と相伴ふより附近町民の恐慌一方ならず、その立ちのき方を當局に陳情するに至つたが當局も癩患者の始末にはホトホト困惑して居る（馬山）

咸鏡北道

雄基築港六分通り竣工す
甲防波堤は竣工
各工事大に進む

六十萬圓の經費四ケ年繼續事業として一昨年七月起工した雄基築港工事の八月二十日までの進捗状況を見るに甲防波堤は竣工、乙防波堤心捨石は本月中にて終了の見込み浚渫は半以上出來四立方米突十五トンのコンクリート塊四百個（三分ノ二）はすえ付、表法被覆捨石は總數の三分ノ二投入上部コンクリートおよび石積をならしを殘すのみ埋築は護岸約八割竣工埋地約四割埋立て三割防砂堤は九十米突捨石投入し總體に於て六分通り出來あがつた譯である（雄基）

清河司令官へ陳情

鎭海要港部司令官中將清河純一氏は參謀中佐浦上少佐を從へ咸北沿岸視察の爲め十八日夕雄基に入港し[illegible]に投宿したが市民有志は氏に對し『豆滿江以北の公海漁業は魚族豐富頗る有利なるが彼地官憲に迫害され射殺さるゝこと屢々にて危險なる為出漁すること困難故驅逐艦派遣其他について保護を願ひ度し』と被害状況を具に陳情した處、

ソンナ事實が有つたことは今初めて聽くのである斯かることは吾々職務として當然知つて居ねばならぬことである君等（官吏）も其都度上司に報告はしてあるだらうが今迄何等公通より知らして貰つたことがなかつたのである本年は賄合ひ較るか本秋東京にも行くから中央に向つても出來る丈け盡力しよう
とあり一行は十九日雄基を視察後豆滿江西水羅に至り二十一日慶興經由にて清津へ向ふ（雄基）

清津上水道擴張

三上前府尹時代に計畫せる清津水道擴張工事に伴ふ起債は本年度廿萬五千圓にて認可され目下申請中のところ去る六日附を以て認可されたので府當局では今日中に着手する豫定である（清津）

野砲隊の實彈射撃

咸北會寧野砲兵第廿五聯隊は鍾城郡乙面山城山砲兵演習所において廿日から九月十二日まで實彈射撃演習實施中（會寧）

平安南道

平壤府廳舍新築可決す
府協議會は滿場一致贊成
豫算は五十萬圓

平壤府協議會は二十三日午前九時三十分から出席議員二十四名、松井府尹議長席に着き開會、先づ御大典記念事業委員長報告に入り内田委員長は
御大典記念事業に就ては種々の事業を行はんとより一大記念事業を行ひ度といふ主旨から委員會に於ては府廳舍新築を行ふべく決した之れが總工費を五十萬圓とし廿五萬圓は國庫及び地方費補助に仰ぎ廿五萬圓は府債に依り度いと思ふ而してその償還年限は十五年の見當である
と報告し佐久間議員の意見に次いで松井府尹は
五十萬圓を全部起債に依り國費地方費の補助を得れば之れを起債の償還財源に當てることゝされ度い全部起債に依るの覺悟で計畫を進められ度いと思ふ假に五十萬圓を十五ヶ年々賦償還せんに元利合計一ケ年償還額五萬七千圓となり二十五萬圓の補助を得るとせば同年額二萬八千圓となる新築に決定せば補助に就ては最善の努力をする
と意見を開陳し滿場一致委員會決定通りに贊成あり本會議に入り
▲本年度歳入歳出追加更正の件市場閉鎖に關係を有する部分を委員附託となし他は可決
▲不動産處分の件、可決
▲承認金の一部償還豫算の件可決
▲市場規則第八條に依る營業許可の件、委員附託
▲平壤府々吏員退隱料退職給與金死亡給與金、遺族扶助料、基本財產蓄積及び管理條例制定の件可決
▲平壤府基本財產蓄積及び管理條例改正の件、可決
かくて委員附託となつた二件を一括して委員會を開き郡部と審査を遂げたが結局會議において異議なく可決して二十五日午前九時から續會を開いて討議することゝなり正午散會した（平壤）

漁業獎勵貸附金

平安南道における本年度の漁業獎勵を目的とする漁船漁具購入資金に對する貸附金は四千八百八十二圓であるがすでに之れが貸附申請をしたものは三十五件金額一萬數千圓で道當局ではそれぞれ調査中であるが貸付申請は主として漁具漁網でその内で鯖流網が最も多いとなし同貸付金は無利子で向ふ四ヶ年間に償還することゝなつてゐるが漁船漁網購入貸附金申請出願五件金額一萬五千圓で當局では目下調査中であるがそれぞれ三分の一の補助金を與へることゝなるであらう（平壤）

畜產振興の實施成績

平安南道における畜産振興計畫はすでに昭和元年度までに満三年を經て本年度および明年を以つて五ヶ年計畫の二期計畫を見るはずであるがこれが實施成績は玉山、[illegible]、成川、江東の五郡内の十二ヶ面における本年の實績は大體において一月末日までにおける成績の[illegible]を[illegible]に

一、牡牛を牝牛に代へたるもの八十四頭
一、不牝牛を牝牛に代へたるもの二百七十五頭
一、牛を所有せざるもの新に所有せしめたもの二百八十三頭
一、飼育者にその頭數を增加せしめたるもの四百七十三頭
計千百十五頭で前記十二ヶ面を選び之れを實施してゐるのは同地が道内における牛の生產最適當地で飼料たる山野草が豐富である爲であるとなほこの畜産振興計畫は農家に畜力を多く使はしめ耕耘を周密にして堆肥の増殖をはかり畑の地力を肥沃にすると共に火田の存在を絶滅せしめんとするものであり堆肥生產の增加、剩餘牛の賣却收入を俳せ得んとするもので牡牛牝牛にかゆれば雛牡牛のみ飼ひ立派なる牛の生產を見又牝牛は牡牛に比し少量の飼料でたりる等多くの利益を有することを一般に充分理解せしめその振興を期さんとするものである（平壤）

慶尚北道

旱害地の免稅四十萬圓
今後の天候如何で
まだ増額の見込み

旱害のため八十萬石の減收を豫想されてゐる慶北道の稻作はすでに施す術もなく道當局ではこれが救濟策として六十萬圓程度で生活扶助として食糧の配給をなすべく立案中であるが一方災害地の免税についてもそれぞれ調査を進めてゐる現在判明せる收穫皆無地は五萬八百五十町歩で、之に對する免税額は三十九萬二千三十六圓で昨年の地税および市街地税の總額二百十九萬四千七百八十一圓から市街地税三萬圓を控除した總地税額に對比する時は約一割八分强の減少となる譯であるが今後の天候如何によつては益々增大する見込である。なほこれを最近最も旱害の甚だしかつた大正十三年の免税額四萬五千八十九圓に對しては約九倍に達する多額で施政以來はじめての大免税である（大邱）

御大禮と地方饗饌
有資格者は届出を要す

御即位禮および大嘗祭後大饗第一日の儀の當日（十一月十六日）地方において饗饌を賜はらせらるべき範圍は
▲高等官同待遇者▲有爵者▲從六位以上の有位者▲勳六等、功六級以上の帶勳者▲褒章受領者▲道評議會員▲面長▲在職判任官二等以上同待遇▲判任官三等以下の警察署長▲官公私立小學校、普通學校の校長▲各種事業功勞者篤行者及名望家（朱成年者は之を除く）
等であるがこれに該當するものは十月十日までに十一月十六日に現在すべき地の道知事を經て朝鮮總督に届出を提出するやう八月十六日の朝鮮官報で公示された、尚右の届出を要するためすでに各所の官公署および道内一般官廳等に通牒し注意事項を配したがこの届出を怠つた者は十一月一日の大饗饌に際し地方饗饌を賜はることが出來ないから特に注意を要する、

八人組の少年窃盗團
大邱署に捕る

大邱署では府内をはじめ慶山、漆谷一帶を荒し廻つた八名組の窃盜團を檢擧し取調べ中であつたが二十三日一件記錄と共に檢事局に送致した、彼等の一味は慶北達城郡城西面大邱府に本籍を有する十三歳乃至十八歳の少年を手先に使ひ慶山郡内や本府に侵入して八十九圓入りの手提金庫を窃取したのを手はじめに約二十ヶ所を荒し廻り千余圓の物品を窃取して賭つてゐたもので子供ばかりでは物品の處置に困る處から與元三（二〇）なるものを贓品處分係に頼ひ入れ組織的に巧妙な手段で金に替へ活動寫眞やウドン屋で全部消費してゐたものである（大邱）

浦項面議會

浦項面では八月廿三日午前九時より浦項面事務所において面協議會を開催し浦項築港の豫算（明年度）の豫算であつた浦項海兒山五番地一部へ移轉の件を可決し又面長の出張へ電氣事業再認可の件及び第二次浦項港延長の件を附議し結局面長の報告通り可決し第二案は昭和三年度の歳入歳出追加更正の件を可決し其他は協議して而して散會した（浦項）

◇……慶南道知事[illegible]

◇……野村平壤府尹の肝入りで實現することゝなつた平壤ゴルフリンクは寺洞飛行隊前方から沿線飛行場までの丘陵寺洞までの國有地二萬坪の丘陵地帶を中心に附近民有地を買收して加へ、京城ゴルフクラブの井上主任を設計の任に當り九月上旬竣工、同月中に竣工せしめ十月初旬には開場式を擧げる段取りである

◇……廿一日平壤府大同橋下で散髮十五錢以下と云ふ大勉強で當局理髪屋を開いてゐた無免許理髪屋平壤府將別里生れ許吉（二七）は拘留五日に處せられた

◇……平壤の菊作り同好者が今秋菊花大展覧會を開會する計畫で仲村博國、内田百花園、道商品陳列所理事者等が近く會合協議する筈

◇……陽徳郡の名物早生松茸がぼつぼつ出初めた内地より二ヶ月も早いので京阪地方では非常に喜ばれてゐるが當業者は未だ多いので多いので之れが輸送方法に苦心してゐる

◇……平南牛の秋の牛市は十八、九兩日陽徳郡に於ける牛市を皮切りに開かれてゐるが内地方面からの賣買盛んに買入盛ん

合財袋

兵事講習

[illegible]警察部では廿七日から二日間道内各警の兵事主任を招集し道會議室において兵事講習を行ふはずであるが講師は特に軍部から數官の出張を願ふはず

白米値上げ
十五キロにつき十錢
公設市場

平壤府公設市場では府當局の承認を得て廿三日から白米十五キロ（一斗五合）特等三圓二十錢、一等三圓十錢と從來より十錢づゝを値上げする事になつたが、これは早害財務の見込んだ米價騰貴の影響で市況の結果であるがそれでもなほ市價に比すれば一五キロにつき十錢の安價である（大邱）

黄海道

贋の十圓札
一寸注意せば分る

沙里院西里雜貨商金應用方にこの頃贋十圓紙幣を出し雜貨とタバコを買ひ釣錢九圓七十錢を騙取して行方を晦ました曲者ありその紙幣は目下沙里院署に領置中であるが鑑識の結果日本銀行兌換券に似た紙幣の色合文字等一見十圓兌換券のようではあるが紙質に黒印刷不鮮明で文字および印章には薄く紙に無しの如く少し注意すれば眞贋の區別は容易に識別が出來る程度のものである（沙里院）

牛疫蔓延
人體にも傳染する

黄海道延白郡下一帶と見られてゐる萬泉面の牛疫は漸次蔓延の狀態にあるが該病は人にも傳染するとそれもあるとて當局では、ほかに警告を發し一般に戒告中である（沙里院）

暴行農夫全部控訴

載寧郡の農民暴行事件で有罪の判決のあつた農民騷擾の暴行被告人六名はそれを不服として控訴することとなり廿三日平壤へ押送された（沙里院）

朝鮮婦人の家庭工業
機業組合成績よし

黄海道の大部分を地方費の補助にまち朝鮮婦人の家庭工業振興の目的で先年瑞興邑内に設立した機業組合では一ヶ年で卒業の傳習生を毎年三十名づゝ收容し春から夏にかけては内地からシルケットを移入し瑞興學と絹打つた綿物の夏衣や蚊帳、洋服地等を製織し秋から冬までは綿紬をさかんに織出して居る、傳習生の食費等は一反三十錢の工賃でこれに充て他地の生徒には寄宿舍を與へ女教師が舍監となつて嚴重に取締つて居るから年頃の娘さん達にも何等の懸念はいらぬ譯だ父兄も安心して工賃をとらうと思へば資本は他から出して貰ひ別の作業場で心のまゝに從業も出來るといふ案などが人氣に投じ業績は逐年向上しつゝある（沙里院）

地方費の滯納一掃
促の結果
總動員で督

慶山郡の前年度地方費滯納者は二萬人をこえ金額において又二萬圓以上に達しなほこれに本年度および大正時代からの滯納者を加ふると實におびたゞしい數にのぼりこれをこのまゝに放置しては全く道財務主任は過酸わざわざ郡に招致の經濟が立行かぬとあつて郡部されて嚴重な督勵をくひ若これの整理が出來なければお役御免ともなりかねまじき鋒に驚いた郡當局直面したので、いよいよ背に腹はかへられぬたとへの通り郡に總動員を行ひおのおの受持ち區域を定めて督促を行ひかけづり廻つた結果この頃に至りやうやくその効あらはれすでに八分かた片づき、あと二分通りも月末までには整理の見込みが立つたので今や先づ一いきのかたちである（沙里院）

全羅北道

大雅里貯水池一晝夜で涸渇す
大正十三年以上の大旱魃
農民極度に憂慮す

全北道内十六萬町歩の中四萬町歩の旱害地ができる六萬町歩がすでに旱害地と公表されてゐる沃溝、益沃水利の大雅里貯水池も九日から放水を開始し一晝夜余りで涸渇したがその後降雨なき爲最も大切なる出穗期にはいつて下流地域まで潤すには至らず農家の憂色は一通りでなく全く大正十三年以上の大旱魃である（裡里）

竣工した裡里座
柿葺落しは來る廿一日

本年春出火のため燒失した裡里座も五月十五日新築工事に着手し滿三ヶ月目に新築落成を見た來る三十一日無事檢査に合格來る二十一日から中央から岩越大一座を招聘し華やかに棧開きをなす筈で[illegible]を庭から櫓から擲き花火[illegible]に柿葺落しつかせたい[illegible]なす豫定である（裡里）

裡里の夜市
二十三日から開く

裡里夜市は商當局の後援で七十余名の賛成者を得たのでこれを組合組織となし二十三日夜から榮町四丁目十字路より驛前に至る道路に電燈裝置をなし入口にはアーチを設くる等花々しく開市したがさすがに物珍しく繰るが如き人出で雜踏を極めた（裡里）

不正乘者

二十二日午前六時十五分裡里發列車で木浦行乘車の李某（もとは太田驛所屬の公務員）は裡里まで無賃乘車して下車し人夫の中に紛れ込んで居たのを驛手に發見され不正乘車のかどで嚴重取調べられた（裡里）

全羅南道

雜誌「嫩」發行

全南師範學校教諭[illegible]氏は[illegible]で雜誌「嫩」を發行したが既に[illegible]の紹介[illegible]は全北知事の手で[illegible]

全南雜組

◇全南道では本年中に求禮及濟州島の二ヶ所に養蠶組合を作らしめる筈で本月中に申請書が出て今年一杯には認可の運びとなる模樣であるが求禮は養蠶改良組合と麻布組合が基幹となつて出來るので麻布の原料購入共同作業製品の共同販賣をなし玄米調製精米玄米共同販賣等をも行ふ濟州島の組合は鷄卵組合と養蜂組合が主となつて出來蜂蜜鷄卵玉牛の共同販賣器具の共同購入を主なる事業とするもので釜山に共同販賣所を設置する筈

咸鏡南道

高普暴行生判決言渡し
九名中執行猶豫は三名
六名は控訴せん

咸興高普生の盟休暴行事件に對しては廿二日午後一時咸興地方法院において左の通り判決言ひ渡しがあつた、執行猶豫の恩典に浴せぬ暴行學生は控訴するらしい

氏名	年齡	判決
朱寧河	一七	懲役八月
元四　金相烈	一九	同
四年　金榮洛	二一	同　六月
同　崔圭軾	二〇	同　四月
以上未決拘留三十日通算		
元三　金鼎九	一九	懲役八月
三年　金仁德	（一七）	同　六月
同　李興吾	（二〇）	同
以上三年間刑の執行を猶豫す		
四年　金剛鉉	（二〇）	懲役六月
三年　李徹雄	（二〇）	同　八月
以上未決拘留十五日通算す		

城川江改修
期成會組織委員會

城川江改修期成同盟會組織委員の第一回打合せは豫定の通り二十二日午後一時から咸興面事務所樓上に開催、協議の結果咸興郡の大半を占むる同江沿岸地域は咸興水利組合一萬四千町歩の創立地帶中でもあり逐年改修の聲あるは勿論なるも西湖津築港促成も年來の懸案で咸興興隆の上に絶る物資の吞吐港を近くに求むることも緊要缺くべからざるを以て同期成會は城川江改修並に西湖津築港期成同盟會と、し郡内二十ヶ面長および咸興有志を二十名を評議員とし會長に井上面長、副會長に張稷鄕氏を推し直に諮談の具體的活動に入ることになつた（咸興）

豐山から

◇大麻の件につき庄田木道農務課長一行米豐山地三郡主任打合會が二十日開催された協議の結果は三郡聯合で販賣することになつた豫込先きは東京紡織會社で賣買契約も成立豫定した數量は金剛製麻として豐山郡三千八百貫甲山郡二千貫三水郡二千四百貫の引受である

◇來る二十八日午後一時より豐山面事務所會議室に於て管内擴張小賣人の會同がある當日は京城專賣支局並に元賣捌會社北青支店長其他多數の臨席ある模樣で優良小賣人の表彰を行ふと

◇管理營林署松山淋三氏は七年振りで慶尚の爲め家族帶同廿二日郷里兵庫縣の出發した

◇新豐浦守備隊長高橋大尉は今回羅南へ轉補となつたので豐地一泊廿二日朝赴任

◇廿二日市場價は主なるもの左の通り

京畿道

江景の金融狀況

江景殖銀支店の七月中の預金は五十九七、三五六圓で昨年に比し十三萬圓余の增加を示し農事資金四萬圓余を貸出し六月の決算期も聞に回收出來た模樣である、目下江景では各所に一萬圓以上の預金主事中であるが他の金融界および一般の取引上も確實に運行し當所は二十萬圓以上活動してる模樣である

仁川から

◇仁川府萬石町勸業信用組合は府社々員[illegible]烈（三一）は同社員仁川府花町顧問文鉉と共に十七日龍興島錦山、禦鏡里、西浦里の三ヶ所に於て勸誘の手段と實際の契約と相違する方法を以て韓國里約外七名から申込總額一萬五千五百圓を納附せしめたので廿四日仁川署に引致詐欺二名を詐欺被疑者として取調中

◇廿六日午前十時から仁川山根町公設グラウンドにて京城府廳對仁川府廳の野球戰を行ふ事であるが仁川府廳のメンバー左の如し
投手、松尾、捕手石、一壘鵜飼、二壘安、三壘萬岡、遊擊中、左翼山田、中堅良、右翼森本、補缺柳谷、櫻井

◇廿二日山內署少數のため汽車とみつた京城鐵道株式會社理事會は廿五日午後八時より仁川本會堂にて開催する

地方人事

▲須藤慶北道知事　政務總監出迎のため二十四日金泉へ
▲奧警慶北道警察部長　同上
▲門脇國一氏（慶北教育主事兼視學）二十三日大邱發赴任
▲張寧川郡守　新延江堤岸工事に對し本府へ陳情のため廿四日上城
▲孫原寧川面長　同上
▲李東洪氏（道評議員）同上
▲石原泰行六師團附中佐　廿三日上邱
▲岡田平南慶南道道長　廿三日赴任

岩石爆破の椿事

忠北管內延長工事白馬トンネル坑內において去る廿一日午後六時頃坑内の岩石破碎の目的で石工安[illegible]吉（三〇）が五ヶ所に爆藥を裝填し作業中の人夫に合圖をして一同を坑口より約五十間の地點に避難させた後導火線に點火したがその時轟然たる一聲の爆音と共に坑道中で、一寸四分位の岩石の破片が同人の左上膊骨にあたり同人はその場に昏倒したので直にもよりの人家にかつぎ込み鎭城から公醫を迎へて手當てを加へたが同日午後十一時絶命に死亡した（淸州）

忠淸北道

農會で籾の檢査

忠北道においては產米改良の一步として郡農會において籾の檢査を施行する事となつてゐるが今秋はまづ淸州槐山鎭川の三郡中の數面を指定して檢査を行ふことゝなりその打合せのため右三郡産業主任および技術員は道において十五六の兩日間打合せ會を開催した、なほ道農會は淸州槐安の米穀商者を會して懇談會を開くはずである

忠淸安道

柳井捷つ
9—2
對大田鐵道

柳井中學俱樂部對大田鐵道軍との野球試合は二十三日柳井グラウンドにおいて午後四時五分開始、大田（先攻）柳井（後攻）陣容左の如し一木原（二）川瀨氏主審の下に先攻[illegible]
六時九アンプアー[illegible]二のスコアにて大田鐵道軍敗る（大田）

▲一回　（大田）凡退（柳井）川本二ゴロ田中遊失、松本死球にて田中生還　伊久佃の三壘騷安打に田中生還清木捕ゴロに了る（大田〇柳井一）
▲二回（大田）山本三ゴロ磯部三失、大宮左飛、嘉佐々木投手頭上安打田中觀賞生還となり池田盜壘、[illegible]（柳井）清水遊失投手暴投に清水生還、井上三ゴロ川本左安打にて山田生還、捕手三壘投にて川本三壘田中四球、河本左安打に川本生還、松本三ゴロに田中三封殺久佃三振（大田一柳井三）
▲三回　兩軍無得點
▲四回（大田）磯部三振後大宮に遊ゴロ佐々木三飛にて大宮三壘に憤死、田中左翼ヒツト盗壘を失にて殘壘となつたが西本三振に終る（柳井）井上四球に出で川本遊ゴロ井上二殺、河本右飛松本左飛（大田〇柳〇）
▲五回（大田）嘉田中右邇二壘打我谷遊ゴロ進三壘投にて嘉田生還山本右翼前安打磯部三振にて我谷生還大宮中堅飛佐々木三振（柳井）三者凡退（大田二柳井〇）
▲六回　兩軍無得點
▲七回　兩軍無得點
▲八回（大田）三者凡退（柳井）清水投ゴロ山出四球に出て井上投ゴロ失、川本左ヒツトして清水生還田中右安打に山田生還、井上本壘強襲して刺され河本投ゴロで井上又本死松本遊ゴロに川本生還久佃中左間安打で田中生還清水三遊間飛球松本生き清水右飛
▲九回　田中中堅飛嘉田三ゴロ西本遊失嘉田二壘打せるも我谷三ゴロに軍坪休す（閉戰六時）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
柳井	1	3	0	0	0	0	0	5		9
大田（先）	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2

柳井	8 7 5 2 9 6 7 3 4
井	川田　河松　久鈴　淸山　井
	本中　本本　佃木　水田　上
大	6 9 5 3 8 2 7 4 1
田	田本　田谷　本部　宮　木　中
	嘉西　我山　磯大佐　田
	二壘打　磯部二・嘉田三・久佃

現代

更始一新 九月號

大英斷！從來の半額 定價五十錢!!

微力ながら一同の熱願！

思想の淨化！美風振作！國家興隆！

眞劍熱烈 苦心の編輯 見よ！滿卷悉く玉篇名作！

紳士淑女、青年男女諸君！是非御一讀を乞ふ！

憂國の大熱辯

▲青年諸君！…衆議院議員 鶴見祐輔

▲紳士淑女諸君！…高島米峰

▲婦人諸君！…衆議院議員 永井柳太郎

▲全國民諸君！…貴族院議員 永田秀次郎

人間學

人を使ふ道…學習院教授 飯島忠夫

人に使はれる道…王子製紙社長 藤原銀次郎

人と交はる道…文學博士 市村瓚次郎

■世界救濟の大法…德富蘇峰

■理想の青年・理想の紳士…名流婦人數氏 男性觀發表!!

■歐米五人男（現代の歐米を代表する巨人新人の痛快な物語、一讀感奮興起せざる者なし！）…澤田謙

■明治外交界の三巨人 伊藤、陸奧、小村（明治政界の三大偉人を描いて當時外交の樞機を明らかにした近來稀有の大名篇）…横山健堂

◎花嫁の駕籠…内務大臣 望月圭介

◎自らを高めよ…社長 野間清治

◎我等何を求むるや…額賀鹿之助

▲恩師の熱涙…男爵 田健治郎

▲隱れたる英雄…陸軍大將 一戸兵衞

▲三十年前決死の奮鬪…大日本製糖社長 藤山雷太

▲私は祈る…後藤靜香

世界の名小說 トノ・バンゲー

世界的大文豪ウエルズの名作！天下の熱望により鶴見祐輔先生熱誠を打込んで飜譯、見よ！、構想雄大、津々たる興味の中に現代社會の病弊を痛擊し、社會改革の大理想を暗示す！

英國大文豪ウエルズ原作 鶴見祐輔

■小說 機會…菊池寛（巨匠菊池先生が更始一新せる本誌のために特に執筆せる空前の大雄篇！一讀男女のローマンス、一字一句ヒシヽと腕に迫る。）

■探偵小說 三人の富豪…松居松翁（探偵小說と云はれた大探偵小說！流石は一流大家が畢生の大努力を傾けて執筆せる稀有の逸品だけに面白い事は想像以上である）

■諧謔小說 村の成功者…佐々木邦（諧謔小說で天下一品の稱ある先生獨特の快筆を以て描ける山村の青年大活躍！トテモ面白くて堪らぬ、成功のコツも分る。）

■小說 枇杷の女…加能作次郎（あどけない少年時代の純愛を描ける自傳小說。明るくて情味豐かに哀婉極まりなき大傑作！到る處で大評判です。）

◎眞山青果氏大傑作！

長篇戲曲 一本杉

美しき令孃をめぐる恐ろしき愛慾の爭鬪！

奔放な令孃と性格相反せる兄弟の結婚問題を主材として、生々しき現代世相を描出し、熱あり、涙あり、現實暴露！どつしりとして讀み應へある近來の大傑作！

▲美童の父親…大倉桃郎

▲無憂樹…加藤武雄

▲二つとない結婚…細田源吉

▲國寶の草履…上司小劍

▲最大の恩惠…加宮貴一

▲天の配役…酒井眞人

名士の餘技

内外名士執筆傑作漫畫揃い

漫畫 尾崎行雄…田淵豐吉畫

…尾崎行雄贊

漫畫 田淵豐吉…永井柳太郎畫

◎幸福な『幻滅』…駐英大使 松平恒雄

◎缺陷の圓滿…加藤咄堂

◎天邪鬼語源…波多野承五郎

◎犬漫談（第一線に立つ現代の犬）…高橋虎雄

■にくきもの…陸軍教授 鹽野新次郎

■大聖と性慾…龍谷大學教授 梅原眞隆

■無味の味…文學博士 長井眞琴

熱血躍る 決死の大柔道戰

見よ！痛烈悲壯！柔道界の巨人鬼横山が一世一代の大苦戰！思はず手に汗握る大固物！斯界の大家嘉納師範が本誌のために大苦心！大熱筆！

◎劇壇三人男 菊五郎、吉右衛門、左團次…三宅周太郎

◎文士月旦 寛、正雄、武羅夫…龍谷秋之介

紳士淑女の心得

各種宴會の作法、日本、西洋、支那料理のいたゞき方等現代人として是非知らねばならぬ社交禮法色々

▲熱烈の國民訓

◎人の批評…文學博士 服部宇之吉

◎人間教育…海軍大將 鈴木貫太郎

◎仕事の骨子…前文部次官 赤司鷹一郎

◎詰め込み主義の流行…文部大臣 勝田主計

◎神我と偕にあり…救世軍少將 山室軍平

▲彼は斯くして大文豪となつた

◎瑰麗の名文迸る高山樗牛…

◎どん底から浮び上つたゴルキー…

◎經國の大文豪德富蘇峰…

◎水夫から奮起したマーク、トウェーン

◎文名を東西に馳せた小泉八雲

此外大讀物滿載・改正定價五十錢（送料三錢）

東京 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

「ちげ」と東海道の雲助（二）

難波專太郎

今日に東京から京都まで僅に十二時間で行くことが出來るが、昔はとてもそんな容易な譯に行かなかつた。役人、雲助、すり、ごまの灰などが跋扈して昔の人も旅行には相當に頭をなやましてゐる。大化新政の昔から驛法といふものが制定されて、事實その通りに實行されたか否かは別として形は完備してゐた。大化二年正月には各國に驛馬、傳馬を置いた。令制には水陸の二つに分けて、陸には三十里毎に一驛を置き、これを大中小の三等に分けてゐる。驛馬は緊急なる時に使用し、傳馬は公のゆるやかな時に使用したといふことである。また水驛には船四艘以下二艘以上の船を置き、もし水驛をかねた所には船、馬を置き、驛長、驛子、傳子等の係員を置いてその事務の管理をさせた。然しこれは官府の驛傳に用ひたもので、一般人民はその恩澤に浴することは出來なかつた。

以來幾多の變遷を經た。例へば天平九年九月には官符を下して驛家の驛馬を補充せしめ、更に文武元年には新に作路司を置いて驛路の事をつかさどらしめた。その後驛制もすたれたが、源頼朝が幕府を鎌倉に開くと、先づ驛路の法を定め、新驛を増し驛夫の數を定めた。建久六年正月頃京都以西上については三浦義澄をして驛路の事を奉行せしめたなど、驛を驛路に用ひた。

その後戰國の世となつては驛路荒廢し、水驛は[illegible]にさへなく、いたづらに狐狸の住家と化したが、信長秀吉を經ていはゆる江戸時代となりはじめて驛路の法も世の太平につれて勃興して驛路になつたのである。

徳川家康は慶長元年に命じて東海道を巡視させ各驛の傳馬の數を定めた。それから東海道中山道奥州街道の方面それぞれ必要に應じて傳馬驛に關する命令をだしたりして大いにつとめた。更に七年六月には驛法を勵行し驛傳の物[illegible]じ一從つて[illegible]れば從つて驛送すべし」と命令を發してゐる。また驛馬に負はす荷物の目方を定め使用賃錢をも定めた。そして驛路の事は專ら奈良屋市右衛門、樽屋三四郎の二人が關いたので、この二人の配下で傳馬をだす驛になつてゐた。また萬治二年には道中奉行が置かれてゐる。昔は驛長又驛子驛夫がゐたが江戸時代の驛では各驛に問屋場といふものが置いてあつて、それが驛傳の中心となつて總ての權力を握つてゐたものである

ここにはどんな役人が詰めてゐるかといふと小田原の問屋場についていふと、當時高梨町と中宿町との二ケ所あつて役人には町年寄り三人、問屋二人、人足肝いり二人、問屋代一人、人足肝いり代一人、帳附二人、人足手代二人、人足馬日締役二人、馬指六人、迎番役三人、問見習ひ六人、傳馬方觸四人、人足方觸人十一人といふ大人數である。更にその下に人足がゐる。これが俗世雲助と呼ばれたものである

京城風物詩

・西小門町・

上田忠男

てん足は　菊の花を胸につけ
胡弓の音に心を刻み
骨のみとなりて　大蒜を噛むといふ
あゝ　醸つぱい杏の　清國紅旗
うつゝなる　うつゝなる片割れ月よ
爆竹の先に故鄕に通ずる道はないか
金環
大拜　うづら籠・還合羅兒
裸足のまゝで一朶の花を撫ぜる孔子　孟子
洞風の陽と新しい國旗に垂れてゐる海風の陽
人々よ
自動車の後を追ふ黄の黄色い辮髪の搖ぎに
偉大な『現在』を感じたまへや
西小門町・暗で錆びた支那街

新著春秋　「紫靈の曲」とその著者【中】

池田利也

今ここにこれらの諸作をひいて一々感想を書くと良いのであるが數多いことであるから今は單に浮んだまゝの感想を書くだけにする。

彼の詩は、綺麗なる現像と繊細な病的官能と近代都會兒或者の虚無思想とに溢れて咲いた怪しき花である、その花の時の香氣と色彩とは、既成詩壇にはあまり類を見ない

今異常な想像の飛躍が生れる、詩作の中から左の一篇を掲げて見る

雲のホテル

「雲のホテルを見るがいゝ
灰白の窓には黄昏の帷が下され
珊瑚燈の灯が打ちふるう
そして沈獸の料理店には
龍涎の匂焼きと櫻ん坊のフライが匂ひ
薄暗い化粧部屋には
夜の踊り子が黑衣の化粧に余念がない―
雲のホテルの黄昏どき……」

又彼にしては珍しい朗靜な感情をうたつた愛誦にあたひするものが二三ある

コスモス

コスモスは秋の淋〇な調べです
ほのかな脂粉の香は
黄金色の夕風の中に漂ひ
冴えた感情で
乾燥した私の感情にくみる
チクチクと
少女の『唇』のやうに……

今掲げたこれらの二つの詩は彼の極少な一面の現れで、彼の本質的心境又は詩境は、どすぐろい程の憂鬱と山花花などの青桐の風景を見ても自己の心臓がむしばまれた如く恐怖し不氣味に感ずる病的な實感をうたつたものにあるのであらう。それらの詩について直接讀者の鑑賞批判にまかせて最後に彼の詩の中で私の最も好きな詩を一つ紹介する

靈の中に
夢の中に
私の過去が坐つてゐたく
ほそぼそと
亜ランプのやうに……。」

尾上博士觀迎歌會　馬山にて（完）

○　三木久花
はかなくも破れし夢を誰か知るひとりわびしく秘めてゆかまし　太田ふさ子
○
櫻草花咲く野邊を散歩する心たのしゝ夏のあけがた　太田ゆきえ
○
宵波にひたりて居れば吾が心思ふことなし嬉なかれゆく　太田ゆきえ
○
今の世に疲れはてたる人のごと桐のわくら葉風なきに落つ　安延たつえ
○
沈みゆく夕月のかげをうけながら赤きとんぼの群れとべる見ゆ　志波千惠子
○
あれしより一人行くべき道なれど折々我にさびしさのわく　山本加津三
○
水かれし小石川原のひそけさにつばめ群れつつ夕ぐれ時を　桑島靜子
○
身も魂もさゝげまつりて唯神にしたひ求めて生くる我は　山口照平
○
夏寒き深山の奧は欲のなく音に耳も消められけり　宮内靜江
○
思ひ出のかずを殘していつしかにわが十八の春はいぬめり　大西朝代
○
夕立のはれにし道のたまつ水色とりどりの銀ぞうつれる　山口照平
○
とうとうといはきりおつる流つ瀬に夏の暑さは忘られけり　大宮得三
○
月よみの月のでしほの朝けさやひたひたなる波の音かも　今川正子
○
あかねさす夏の朝の潮廻をもの思ひつゝ歩む人あり　太田ふさ子
○
あとさきにかはゆき鵜の來るを見て豆なげやれば皆立ちにけり　目加田正市
○
陵園のまひる靜けし夏草ののびし上に蟬鈴とぶ見ゆ　菊井なみ子
○
うるはしき曲並を見せて高らかに天地は謳しと笑める父かも　吐山芳子
○
川原の野路をゆくにちろちろと道ひいでゝたのしかりけり　堀田獺三
○
風鈴の音せぬほどの風ありて土用の日中もの靜かなり　曾良子　綾は
○
裏庭にはじめて植えしもろこしたけよりものびて夏さかりなり

○　桑島米子
さやさやと青葉そよがせいそしめる我が窓に風おとづるゝ　田中秀國
○
夕されば海水浴につれてゆく妹子も犬も嬉しげに見ゆ　田中秀國
○
海山の姿などめる馬山こそ住みよき故に二年は經ぬ　曾良　綾子
○
日はおちて鳥だつ馬子の鞭の音遠く青田の中に消えゆく　桑島靜子
○
あどけなく庭にたはむるゝ幼子と草に轉びてわが遊びをり　高橋艷子
○
よるべなき淋しさもちて海に來つ心靜めてきく波の音　杉きよ子
○
やうやうに八月の月の來むこの日ふとしものうすことのかなしさ　杉
○
蚊帳つればやゝによからむよごれたる蜩殻に蚊のしたひよる　同
○
ぬば玉の君が黒眼のまじろきのその動きはどよろしきはなし

京日短歌（四月第二）

尾上柴舟選

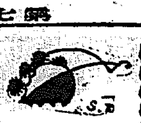
◇　大邱　神谷たけ子
棚閣にひるげをし居ればまなかひの小川のひよきゝのどにきこえ來
◇　京城　三石麗介
遠山は霞くかすみて世は春の暖にみち居る町をわが行く
◇　同　仲山敏一
けふもまた海の里に行く幌馬車の春雨けぶる山あひに見ゆ
◇　同　水野かな
臥し居りてひとふたみつと數ふれどいつも數らぬ障子の目かず
◇　水原　眞島榮雨
窓の雨しめしめ降る四車の櫻並木はいかにかあるらむ
◇　京山　森榮津枝
なづなつむ鮮童ふたり廣原にのこして春陽かげらむとする
◇　京城　小松原麗冥國
山寺の春は淋しも石段に散りしく花を踏む人もなし

學藝界

◇俳誌『耕人』八月號から改善發行山士城町耕人發行所から配布のはずであつたが、都合上九月號（十月發行）といふことになつた村上鬼城翁の雜詠その他内容に多くの期待をもたれてゐる。

◇吉村頭水氏（俳人）幼兒の一人は赤痢、一人は食慾中毒で入院中

◇田中貢鹽氏（同）ちかく雜貨通信販賣業を開く由



時代の扉（2）

―手記をさぐる―

N・HASHI

雜誌『黒潮』時代

日比谷内幸町裁判所附近にあつた[illegible]事務所をつくり雜誌『黒潮』を出した同人の升友六郎氏が大衆を相手に努力を以て當時の雜誌太陽、中央公論の向ふを張つてやらうと努力しつひに雜誌『黒潮』を創刊した。今をさる實に十三年も前のことで、記者はその編輯の一部を受もつたものである。話のつひでだから社主の升友氏を紹介しやう。升友氏は大分縣の産まれとしか、やまと新聞記者であつたと記憶する。とにかく[illegible]

る職業な一面にはまた極めて細心な鋭い頭と風格の所有者でもあつた。當時の雜誌記者とは常に報知の關係もあつたやうだ、加藤高明子の邸へも時折出入してゐたとおもふ。

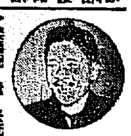
◇

よく水に達く者はまたよく溺るゝのたとへもあるやうだ、が一度升天の勢ひで『黒潮』の經營は極めて好成績をもたらされたものである。思ひ切りよく廣告費もおします、雜誌の體は堂々と世間で評判する[illegible]

の兩君が主として擔任したとおもふ。長谷川君は既に第一[illegible]閣とかの出版監となり『松岡[illegible]』『[illegible]る人々』とかを出版して居ると聞いたが何れもあれ以來斯道の權威を得ず記者は今なほ半島に漂泊して居る。」

◇

ツイ話が横道に外れたが升友氏は[illegible]で大衆[illegible]を捲きおこした[illegible]の舞臺を浴び數奇されたが[illegible]



德田秋聲氏

家谷崎潤一郎の兩文士であつた。

◇

德田氏はその當時も風格[illegible]、田舍の村夫子と云へて升友氏から何か抵觸上の注意事項なり、いつて貰ひたいとすゝめても自らは口を出すやうな事はなかつた、極めて沈靜家であつた。」

◇

谷崎潤一郎氏も當時は[illegible]盛りで日本橋蠣殻町の自宅は親父が[illegible]ウヰスキーとか何とかで[illegible]る事も出來ないから社の方がかへつて原稿を書き易いといふので社のよごれたデスクの上でセッセと創作を書いたこともあつた。同氏は一度ペンを取り原稿に臨むとドンナ用事が起きやうが返答もしないで沈默を續くる性分で社の中樞連が茶話會のセンベを持つて行つても見向きもせず一心に書いて居たことを思ひ出す。

永田氏　谷崎氏

◇

升友氏の晩年がたよつたこの『黒潮』は而氏の[illegible]止の處分を內務省から受せられた。ソコで升友氏が記者を[illegible]してどこの文句が[illegible]止になるものであるか否かを調させた。

當時の警保局長は永田秀次郎氏であつた。記者の質問に對して永田氏は谷崎氏の創作を指摘して『どの文句がといふやうに部分的のものなら兎も角、本篇は全部の作品を通じて風紀を紊亂するものであるから創作全篇を抹殺せねば許すこと出來ない』「殊に惡魔を處々挿んで當局の眼を逃れやうとしてもソウは出來ない。あの惡魔の文句なども特に禁止に値ひするものだとて特々強硬に主張したものであるが全部を抹殺して[illegible]した事のあつた事を今だに忘れない。」

◇

升友氏の[illegible]は[illegible]ひた。その後[illegible]が一寸張つけたが[illegible]一年立たずに[illegible]やむなきに至つた。

めがね印
酢の素
濃厚第一（よくのびる）
食酢原料
家庭調理用でもと衛生第一
發賣　登錄商標
特約店　合資會社　山岸天佑堂
京城府本町一丁目　電話本局　三七二二・二〇一四・五一六二・六八九六

▲懸賞課題　都々逸（十句）鴨緑江節（五句）
▲締切期日　八月卅一日、九月十日本欄に當選者發表
▲當選賞品　各狀毎に一等より三等まで賞品を呈す
カラマツ苗木　讀込宣傳歌　懸賞募集
▲投稿規定　用紙は葉書、各狀別に認める事、成北特産カラマツ苗木に就て讀込をする事、郵送宛名は羅南本町成北種苗組合
主催　成北種苗組合
後援　京城日報羅南支局

先づ←1日2日3日4日5日6日7日
一週間分を試みよ
レーベン
腦病神經衰弱革新劑
東京京橋　中南藥房
十五圓　三圓　一圓
岡田、福田、伊藤各博士證明
北米ロビンソン博士推奨
全國及海外各藥店に有

古城病院
醫學博士　古城憲治
内科　小兒科
入院隨意　普通病室及傳染病室
京城明治町一丁目　電話本局二四四番

嶋谷汽船仁川出帆
○香港・天津、大連、湖南、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、堺、宮津、舞鶴、新潟、敦賀、伏木、函館、小樽、大泊、[illegible]
大連天津直行（大連直行）[illegible]
仁川發
△大連丸　八月廿一日
△日本北海道（[illegible]）八月廿二日
[illegible]

大阪商船株式會社
○關門神戸大阪行（群山木浦經由）
大信丸　八月廿五日
大和丸　八月廿八日
大州丸　九月一日
大京丸　九月二日
[illegible]
△四川丸・大連行
○長崎、鹿兒島、三角行　八月廿八日
○元山出帆　八月三十日
○仁川各港出帆主要航路
[illegible]

協同海運株式會社
電話長八二七・八〇六

山下汽船　川崎汽船　仁川出帆
○阪神　東海丸　八月二十日
○糸崎、尾ノ道、神戸、大阪　八月二十日
[illegible]

仁川出帆
朝鮮海運株式會社　代理店
[illegible]

仁川發
△長成丸　△大成丸　△平成丸　[illegible]　八月廿六日午後

朝鮮郵船株式會社
金剛山探勝航路開始
咸北丸
[illegible]

高杉回漕部
仁川海岸町（電話五九番）

仁川出帆
○仁川出帆（代理店）
東京行　金剛山丸　九月九日
大阪行　京城丸　[illegible]
[illegible]
○木浦出帆（代理店山岡回漕店）
[illegible]
○釜山出帆（朝鮮[illegible]）
[illegible]

森信汽船仁川出帆
森信汽船株式會社
[illegible]

定期航路
仁川汽船出帆
海州線　仙掌線　延安線　舊島線　甕津線　德積線　信島線　靈興線
[illegible]
仁川汽船株式會社

CHEVROLET
タクシー界の寵兒
新シボレー號

新シボレー號の四輪制動機が乘客に與へる全き安心、强力發動機の圓滑なる作動、乘心地よき座褥、而してその瀟洒なる外觀等は、本車をして我國タクシー界の寵兒たらしめたる主要なる特長であります。

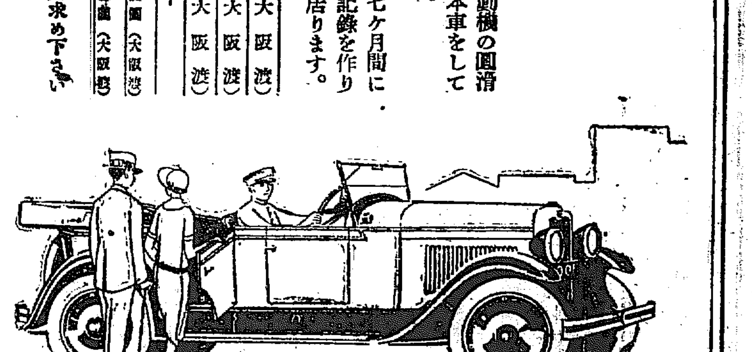
此「より良く、より大きく」なつた新シボレー號は、過ぐる七ケ月間に八十萬臺以上の製造高を示し、又しても世界自動車業界に新記錄を作りました。此事實は本車の品質と價値とを最も雄辯に物語つて居ります。

幌型　定價　金壹千九百拾五圓（大阪渡）
セダン型　定價　金貳千四百九拾五圓（大阪渡）
タクシー・セダン型　定價　金貳千五百七拾五圓（大阪渡）

○シボレー・トラック・シヤシー
四分三噸積コンマーシャル・シヤシー　定價　金千四百七拾五圓（大阪渡）
一噸半積ユーチリチー・シヤシー　定價　金千八百九拾五圓（大阪渡）

シボレー號はゼネラル・モータース金融會社による月賦販賣の便あり

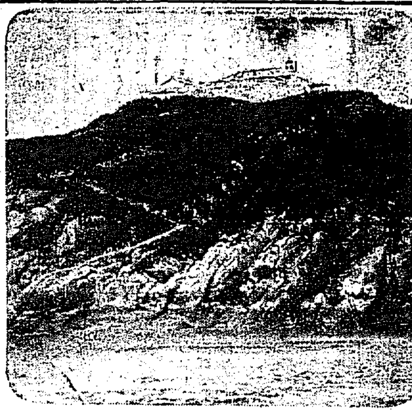
型錄は販賣店にて進呈……純正部分品は必ず特約販賣店にてお買求め下さい



日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー及オークランド特約販賣店
W・W・テイラー商會
本店　京城府太平通二丁目四十番地　電話本局一八三九番・二〇二〇番・二八三三番
支店　元山驛前
平安自動車商會
平壤府旭町十四番地　電話一三七六番

日本ゼネラル・モータース株式會社

シボレーは日本ゼネラル・モータースの製品なり



海を——見守るもの……五
一陽光の亂舞
島の朝の美觀

夜半物音に眠を醒ませば風が戸を叩くのであつた。寝臺の夢に浸り卷く白浪を見ながら今日の航海を若へたやがて寝床を出て場外に立つと未だ陽が出ない、、雲が島か遠彼方の水と空、その上が白く明るかつた。待つ間程なく、赤い赤い旭がするくとのぼつて、陽光を受けた海が赤く映え、大波小波が自らの陰陽に亂舞を續けた。朝食をへる頃には風は凪いで居た。午前九時、島の人々の心から歡樂を讃しながら本船に眠り直に錨を抜いた。帽子を振る島の人ハンケチをふる船上のわれくその隔たりがだんく大きくなつて遂に島の人影も消えて行く。今船は、ウォーレン島から西南二十三海里の木德島に向つて、甑島沖の浪波をけつて進みつゝある。サロン、デッキに出て、前途をみつめてる長濱船長をとらへる。幾年か潮風にさらされた赤銅色の艶やかな顔、目尻の小じわに微笑を見せてポツリく海を語る。多の荒天颶潮が甲板を間斷なしに洗つてすぐそれがこほりつゝ、船體が氷塊となるやうなことは珍しくないといふ、或る冬の航海の時などは時化が餘りに烈しく、針路を定める唯一の頼みとするコンパスが根こそぎぶつ飛ばされ、續け樣に襲ひ來る浪が船倉に流れ込む。もうこれまでだと思つた時には船舶に金比羅樣に祈つてゐた。……その後余暇を得て故郷に歸つた時、御禮まゐりをする積りであながら賤りにしやうと思つて先を急いだ、處が一緒にあるべきはずの御物がない、色々さがした結果それが尾ノ道に飾されてるといふ。變な事もあるものと占者に聞いたら何もいはぬに『あなたは金比羅樣に願をかけたことがあるだらうそれに そこを素通りした罰が物が身代りに行つた』とズバくいつてのけた。船長は何となく薄氣味悪くなつて直ぐ引返してお詣りをしたといふ。語りながら船長は後方に居た船手に手を舉げて合圖をした。船は右の方へ向いた

『この方向ですがね』船長の指す方を見ると白い西の方、陽炎しに遥れて島又島が屏風のやうにのぞれた。

『德積島といふ島があります。海賊の根據となつて居た處で、ジヤンクや朝鮮の船が随分こわがつたものです。その海賊の中に居た人間が今現にこの船に乘くんで居ますが、小さい時で皆に可愛がられもしたが、時々苛められたといつてをります』

船長の話はそれからそれへと續く更に左舷の方を指す。そこにも島が霞つて見える。

『蘭島號が沈沒した蘭島の沖に馬耳號が坐つてるといふ、例の三田光一の發掘騒ぎをした時、あの島にサンパンを二艘頼んだのでしたが、今でもその時の一艘だけが殘つてをります』

靜やかな海。大自然の沈默の中にかうした話は限りなく繰められて居るのであらう。

三時間の航海は、目指した木德島へ吾々を運んで來た。この島の燈臺は明治四十二年十二月の建設でその以前には、干潮の時にだけ姿を顯はすることの出來る小さい岩の頭(岩ばかりの)との間に挿まれた入江からトッカビ(化物)が出たといふ。處が燈臺の明朗と霧信號のサイレンの凄い咆哮との爲にトッカビは影を匿して再び人の眼には觸れなくなつたと傳へられて居る」。

錨は卸された。午食は昨日のやうに、ラヂオのレコード放送をききながら眼かに終へた。記者は土師隊長、寺下、岩城、金木、三技手と共に一行より一足先に上陸し一行はこの島の周囲に潮時を待つて錨を垂れた。(寫眞は本德島トッカビの出た岩は右寄りの峽間)

榮へある爭霸戰を 祝福する大飛行
中空に氣勢を添へるビラ數萬
此日愼機を飛ばす

「夕刊所報」わが朝鮮の誇り二等飛行士愼鏞頊氏は爭霸戰入場式當日祝賀飛行を行ふが同時に機上からビラ數萬枚を撒布して中空をいろどり氣勢を添へることになつた

總督カップに 權威を添へる
生田氏を總裁に 役員の顔觸れ決る

回を重ねる五回、この誇るべき全鮮中等野球の大會には朝鮮總督カップの寄贈もあり一入權威づけられてゐるので總裁には朝鮮體育協會々長生田淸三郎氏を戴くことになつた。顔ぶれ總裁、會長以下役員は左の通りである。」

總裁 朝鮮體育協會々長 生田淸三郎
會長 本社々長 松岡正男
副會長 本社支配人 鮫島宗也
總務 本社編輯局長 笠神志都延
委員(順序不同)
石井順一、高橋是太郎、踏岡源吉、今堀秋三郎、關音顯郎、柳沢末男、原田玉治、丸中貞三、坂井森之助、角谷莊一、駒井昌夫、早速猛夫、市村與一、西川健五、鍋島時次、堀谷啓次、大井手東繁、上原誠治、日野泰一、宇屯三郎、寺田龍夫、杉浦年、齋藤東治、和島猛虎、久松崩平、絹田節一、立石繁司、松原弘毘、米倉正巳、多田毅三、西木秀吉、上野茂吉、島田泰助、李瑞求、南相一、太總英、金誠寅、河野佐由

咸興軍の猛練習 (京城運動場にて)

大會を飾る 石井名審判
本場できたへた 批評界の一人者

わが社の全鮮野球爭霸戰に御來城その豐富なる智識と經驗を認めして爭霸戰を批判する嬉早大の大先輩でかつて名三壘手として活躍した石井順一氏は、本年も入城して大會に一入の光彩をそへるために廿三日朝特急で東京出發廿五日午前七時着列車で入城する事になつた。同氏はしばくアメリカに遊び大リーグの見聞は勿論各地のチームにあつて實際に本場でゲームしたこともある本邦野球批評界指の人である(寫眞は石井順一氏)

應援團
地方からも 續々入込む 意氣込む

爭霸戰の選手達ある朝鮮爭霸戰に出場する各地方代表は續々と入城しそれぐ所定の旅館に投宿したが、これと同時に、各地方代表の應援團もどしく入城との報がしきりに來てゐる、勿論この地方應援團と共に在城三チームにもそれぐ應援の色濃く京城倶樂部は應援團を集めてその應援方法に苦心してゐる。でも總撃をこらしてゐるので、幕中にはファンと應援團で一杯で、よるとさわると爭霸戰の噂話で持ちきつてゐる

各チーム最後の猛練習

廿四日の京城運動場は一晝のり北鮮代表咸興チームの練習をはじめ在城三チームの中、京電と殖銀は廿四、廿五の兩日を最後の猛練習にあて遞信局は練習すでに終れりとなし、二十四日に、いさゝかのウォーミングアップをしたのみで限上げ二十五日は休養することになつた

戰況を速報する
府内廿ケ所に速報板

爭霸戰期間中は本社は、特に、ネット裏記錄席本部に電話機をとりつけ、各地方へは、それぐ本局へ送話して一々戰況を通報して本局より直に全鮮に打電すると同時に、本社へも直通電話で通報しかたは京日案内版した爭霸戰を使つて府内約廿ケ所に設けた速報板に手配して、戰況で動くが如き急速度でグラウンドに入らうとして入り得ない人々のために、グラウンドの動きをそのまゝ聞く報導するとになつた

問合せは四〇二番へ

爭霸戰の戰況問合せは期間中は本社編輯局への問合はお斷りする事になつてゐるから、全部光化門四百二番へおたづね下さい、なほ當日京城運動場にての電話の使用は全部入口に特設した公衆電話を御使用のこと

詩歌を寫して 天覧に供す
朝鮮教育會から 乾坤二卷を獻上

朝鮮教育會では御大典に新鮮の朝鮮地圖と共に詩歌乾坤二卷を獻上することになつてゐるが、京畿は鄭林から詩歌等を取拾したものを一冊にまとめ、乾坤は全鮮の普通學校小學校、中等學校の優良生徒によつて詠進された和歌、俳句、詩等を五冊位に謄本することになる筈で藝術の大きさ、その他については目下審議中である

總督カップ
爭霸戰に寄贈さる

わが社の全鮮野球爭霸戰は、その規模において、その權威において全鮮最高の野球の殿堂であることは、既く知られており歴代の總督、總監は、すゝんでその權威を一層價値づけるため賞盃を寄贈されてゐたが、今回も新に朝鮮總督盃が寄贈されることになつた今回の朝鮮總督盃は純銀製の最も新しい型を採用した大カップで優勝チームの持廻りとなる事に決定した。光榮ある銀の大カップが純白に輝く優勝旗に映えて悲していづくに落ちつくか、興味はいよく廿六日からひろがる

銅雀里の山道で 少年、大金を奪はる
命からぐ我が家へ歸る 犯人未だ捕はれず

京畿道安城郡邑内面玉山里洪思默(一七)は廿二日午後十時頃京城より鄕里に歸るべく始興郡北面銅雀里附近の山道に差かゝつたところ同行中の李某は吳某と稱する年齡廿五、六歲の男に背後から毆倒され、懐中せる現金九十八圓を强奪され命からぐ現場を逃走鄕里に歸着したといふ事件あり、所轄始興署では西大門署および各地に手配犯人嚴探中である

懷ろを睨んで 犯罪は計畫的
拘留から出た所を 言葉巧みにつる

被害者洪思默は實兄命敎賢(三七)が不敬罪の廉で去る九日罰金百圓に處せられたと聞き込み、苦心のあげ句百圓の現金を調達し西大門刑務所に持參して見れば實兄は罰金刑にあらずしてすでに服役中だつたのでそのまゝ府内太平町旅館三郎方に止宿したが、感激は元來がその事件なので皆ちも日嘆に陷つたので某方面より密買した所西大門署刑事に發見され拘留十日に處せられた。然るに拘留を終つて前記三郎方に來て見れば加害者吳某が訪れくしく話しかけ『君の父親が心配してゐるから一緒に歸らう……』と思慮を誘ひ出し途中において强奪したものであるが、この事件は最初から大金を所持してゐるのを最初より承知し計畫的にやつたものであることに疑ふ余地がないが、住所姓名等も判然してゐない

鈴木代議士 罰金求刑
選擧違反事件で

【京都電話】京都府選出代議士鈴木吉之助氏に對する選擧違反被告事件は二十四日午前十時より京都地方裁判所に開廷檢事は罰金五百圓を求刑した

自動車人を轢く

京城府光熙町二一九タイガー自動車部運轉手崔觀鎭(二)は廿三日午後七時二十分京ニ八一號を運轉し安國洞より鐘路方面に向け進行中鐘路一丁目派出所前において府内仁寺洞崔福萬氏人崔鐵根(已)を轢き倒し治療一週間の傷を負はし鍾路順天堂醫院に收容した

鄭氏を收容

【大邱特電】大邱府十二間道路三共商會主大邱府協議員鄭在學氏は二十三日夕突如大邱地方法院檢事局の令狀に接し直に大邱刑務所に收容された事件は府内某銀行その他某々會社に關聯する事件であるらしい

西大門署 大活動
道刑事課と 密議を凝す

急報に接した西大門署では事件が日署管内に因を發してゐるので隔離と活動を開始し廿四日滞日司法主任は前瀬刑事課即私部と數回にわたり密議する處があつたが何等か搜査上の端緒を得たもの、如く見られてゐる

五百噸未滿は 全部下船す
航行中のものにも訓電 交渉つひに決裂

【函館電報】五百トン未滿船舶海員の待遇問題につき、函館海員組合と船主側は交渉を續けてゐたが遂に決裂したため函館港内在船舶船員、航行中の五百トン未滿船舶四十隻に對しても直に寄港地にて下船する樣訓電が發せられた、爭議の原因は今春の船外船々員爭議の際解決された下級船員待遇問題につき函館在籍船員の待遇が除外されたためである

帝展第四部 會員推薦
今年から新設

【東京電報】帝展第四部(美術工藝)では昨年新設當時から、他三部と同樣會員を推薦すべしと要望してゐたが今秋より實現されることゝなり從來の帝國美術院規定の會員二十名が二十五名に增加されることゝなり同時に展覽會委員を廢止して展覽會審査員を新設することになつたので二十四日官報で規定改正を公布された

後家さんの 嬰兒殺し

居昌郡渭川面居住の寡婦崔直郞(二四)はわが子の友達である近隣の鄭某と關係し十七歲の少年と昨年七月頃から關係しそのたねを宿して本年七月廿五日嬰兒を分娩したがさすがに外聞をはぢて直に壓殺し死體の始末を鄭某に頼んだが鄭某が更に取合ぬので死體を其處宅の門前に放置したのを其家の父鄭某が附近の山麓に埋沒した事件は居昌署は殺人罪遺棄罪は死體遺棄罪で起訴され近く金山地方法院晉州支廳において公判開廷のはずである(晉州)

南極探險隊の 先發隊出發
厖大な準備を整へ バード中佐の計畫

【ニューヨーク廿三日發聯合】隊員七十名、汽船三隻、飛行機四臺その他南極探險史上未曾有のぼう大な準備をとゝのへ向ふ二ケ年間の日子を要して南極の大々的探險を行はうとする北極探險の一番乘の勇士バード中佐の南極探險隊はよくく二十五日その先發隊としてバーク號三檣船シチー、オヴ、ニューヨーク號で先發せしめることになつた

橫斷機の 大搜索

【コペンハーゲン二十三日發】去る十八日米國を發し大西洋橫斷飛行の途についたまゝ消息不明となり安否を氣遣はれてゐるグレーター・ロックフォード號につきグリーンランド政務局は同機が去る十九日午前十時半、南グリーンランド、フィスケネッセン上空を東方に向つて飛行したとの報告を受けたと發表した、右の如く同機が同島通過の事が明かとなつたから今後はグリーンランドを中心に搜査が續けられる事とならう

怪殺人事件 曙光見ゆ

【東京電報】北千住驛前酒店山田貞三郎夫婦の怪殺人事件、中川筋に行手配となつて乘潜した怪殺人事件は二十四日に至り兇殺嫌疑から顧屋した同店員櫻井與三(二)の陳述で行手配死體こそ山田貞三郎でありさきに夫、貞三郎の死體の見られたるは實は同家の店員渡邊嘉市(二〇)で犯人が罪跡をくらますため小僧の死體に貞三郎の衣服を着せて押入れに入れおいたもので千住署で檢視の際被害者の死體が店員しみたるため、かく鑑定を誤謬えたものなること判明し犯人は極く犯行が同家と密接の關係あるものが計畫的に行つたものとの確信を得て、犯人搜査に一轉機を畫するに至つた

似顔刻みの會
上田憲司氏
藝術味豊かな 新時代最適の趣味
廿六日まで 三越樓上に開催
二枚 五十錢
後援 三越・京城日報

專門學校へ 軍事教練
體操時間を 增加する

專門學校および城大に軍事教練の開始、青少年訓練の開始等で學務局では目下學校規定の規定中であるが專門學校に軍事教練の開始に關するものでは、目下專門學校には二時間しか體操時間がないが軍事教練を開始すれば二時間では不足するので體操時間を增加せんとするもので目下專門學校および大學法規の一部を改正中である、青年訓練所は文部省の勅令案を閣議にも施行する勅令案を出すことになるが學務局ではすでに原案を作成し法制室に廻附してゐるから來月中旬頃までには中央政府へ送達することになる模樣である、勅令の取扱は單に内地の關係を朝鮮にもおよぼす意味のものであるが特例として内地で文部大臣とあるを朝鮮では總督に、市町村とあるを學校組合とすることになつてゐる

富永氏危篤

【新義州特電】平北警察部長富永二二氏は腸チブスで自宅療養中であつたが二十四日病狀惡化危篤に陷つた 氏は長崎縣東彼杵郡鈴田村の生れて明治四十三年東大法科卒業同時に高文をパスし同四十四年本府通信局に勤務、通信事務官平南財務部長を經て大正十年咸北警察部長に榮轉、慶北を經て大正十三年本道に榮轉し國境の警察のために盡した人である(寫眞は富永氏)

三度無勝負
殖銀對鐵道

廿三日午後三時半より鐵道コートに於て擧行左のスコアにて日沒の爲終に三度目のドロンゲームとなつた

第一ラウンド

鐵道		殖銀
(指古)山屋	四―〇	(岩安)永德
(張秋)山	四―〇	(神矢)谷田
(中島)川	四―三	(山赤)西木
(岡野)村羽	二―四	(吉文)成
(永秋)沼千	四―二	(金)剛
(佐木)藤下	〇―四	(島吉)谷村
(高金)澤	四―〇	(稻松)川尾

第二ラウンド

鐵道		殖銀
(指古)山屋	一―四	(吉文)成
(張秋)山	二―四	(島吉)谷林

第三ラウンド

鐵道		殖銀
(中島)川	四―三	(吉文)成
(永秋)沼千	三―四	(島吉)谷村

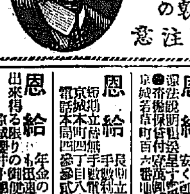
ドロンゲーム
不戰 鐵道(金湯)澤 (中川)郎 殖銀(吉島)村谷

開店お知らせ!!!
二十五日より三日間一割引
氣持のよいカフエーミツワが永樂町二丁目に今度生れました
キット皆樣のお氣に召す事と信じます
是非一度御試食を願ひます
京城永樂町二丁目(京城日報新館前)
カフエーミツワ

カツケ 本舗家傳男女一切勞 イチヨー
特効服用者中一名ノ死ナシ 價二圓 烈キハキ下シ患者ハ至急
(ハガキ申込ハ引替小包發送) 一回丈試見ヨ 價三圓
東京西巢鴨町二六〇二 振替東京二五四六番 清水天神堂

鈴木式握り鮨器 (特許實用)
どなたにも樂においしいお鮨が台所にできる
高價賞品御進呈 優勝旗、共進會、學校、賞狀、記念品
專賣所 大通社
大通社宛に直に御註文の方は御名へ御送り入れ

京城府長谷川町四十七(備前屋旅舘前)
内科外科 接骨科 X光線科
稻垣醫院
稻垣友三郎 古山利一
電話本局三九一九番



慢性胃腸病に
デブスー氏錠
今晩のんで明朝の容体に御注意
東京 大阪 白木屋 其他 各地知名藥店にあり

京日案内
婦人 家事 書畫 女中 賣家 小店 恩給 貸家 染物 せん

石碑は專門で信用ある平淸
明和元年創業 名高き碑津本御影石及諸國銘石
記念碑、銅像台石、神社佛閣石、石燈籠と各種石工
各宗石碑正札販賣 ○大阪市北區源藏町天神小路
型錄呈上 電北二六五五 振大阪二六五五
勇猛精進

父天原虎彥儀豫テ病氣ノ處療養不相叶本日午後六時四十分遂ニ死去致候ニ付此段御通知申上候
追テ葬儀ハ來ル二十五日午後正四時途中行列ヲ廢シ新町本願寺ニ於テ相營申候
昭和三年八月二十三日
京城府元町四丁目
男 天原拓治
親戚 一同
友人 一同

小説 **明石將軍**（128）

白石實三作
多田穀三畫

河畔の穴藏

「おかしいな、どうしたんだらう?」
「昨夜からばつたり消息がきこえなくなつた……話によると、やつたかな?」
薄くらい街の角で、三四人の無頼漢が額をあつめて、ひそ／＼話しあつてゐる。
「だが、あの金をなくしたとなると、親分に申しわけがねえな」
「それによ、褒美の金もフイになるあ」
「一體、どこへ片づけやがつたらう?」
「そイヌよ、困つてらあ!」
腕に捕縛のある男のすごい顔は、居酒屋の方を振返りながら、
「昔から、ばらした死骸の始末所はセーヌと相場が極つてゐるぢやねえか」
「しやらくせえ眞似をしやがつて……ロスキイ人なぞに、この縄張りを荒されてたまるものけえ、パリツ子のこけんに拘らあ!」
「敵手ーどうするか見てやがれ」

ー無頼漢は口々にいきまくのであつた。
酒場の親分パリの暗黒街に巣くふ無頼漢等も、義理と任侠においては、日本の江戸つ子と一味相通ずるところがある。明石の氣前がそれほど彼等の人氣に投じて、明石の爲めには、どこまでも彼等の非行をも見逃げ、加勢者に對しては、執こい私刑を加へようとかゝつたのであつた。

佐々木 胃腸病院 京城明治町二丁目 入院隨意 電本三八七三 一七一六

その時から、彼等は手分けをして、いよ／＼女の捜索にかかつた。一方には、露探等の監視をもおこたらなかつた。」
セーヌ河にちかいフエーヴ街といふのは、昔からパリの暗黒街と呼ばれ、無頼漢、ごろつき、乞食、強盗、殺人犯人の巣窟たることで、名高い八區以上の物騒なところであつたが、……も、そこへ……といつた。」
そして歸つて來ると、また評議に耽るのであつた」
「いや、驚いたな、あいつら、フエーヴ街に出店をもつてゐや

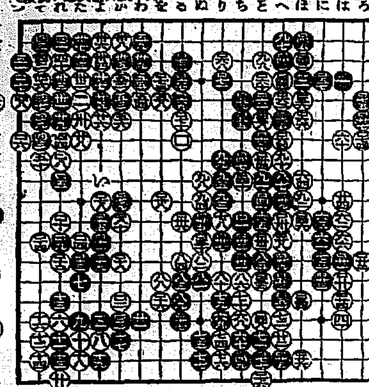
つた、たしかにロシアの探偵だな……」
「ところで奴け、あの出店へ運ばれて行つたんだな」
「それも、打ちかたがわるくつて死んだのを、あそこへ運んで行つたに相違ねえ」
「さうだ、さうだ、フエーヴ街のあいまい屋には、みんな穴藏ができてゐるからなあ、穴藏へどぶりと突き落とせば、下は水だあ、セーヌの河の底はふかいや、おもしをつけておけば、苦もなく水葬禮ができるからなあ」
「ちげえねえ、やりやがつたな、ようし、ぢや親分が戻るまで、しつかり奴等を見張つてみろ!奴等がちよつとでも街の外へ出るやうだつたら、邪魔をしろ!決して、眼を離してはなんねえぞ!」
「いゝとも、いゝとも!」からなりや、總がゝりだ。そして、親分の獲物を待つて、料理つてやれ!」
ちんぴらや、めつかちや、手ん棒や、それからスリ、掻拂盗といふ盗、その日から交代で、フエーヴ街の出口入口を見張つて露探の出入りを嚴重に監視しはじめたのであつた。
露探長が外出しようとすれば、きつと何かの邪魔がはいる。馬車の行手には、醉ぱらひが寝てゐて進行を止める。車の輪で足をひかれたといつて、警察代をねだる、石を投げる。雨戸をこわさうとする。
しまひには、顧客も恐れて、店へ寄附かなくなつてしまふ。」
店に据ゑつつ露探長は、だん／＼薄氣味わるくなつて來て、もう外出もできなくなる。そして、店にとぢこもつて、獨やきもきと氣をもんでゐるのであつた。
「あゝ飛んだ奴等に憎まれたものだ、それにしても、明石はどうしたらう?シリヤスは?アンナは?」さう考へると、露探長は、もう氣が氣ではなかつた。自分が店にとぢこめられてゐるまに、あの大膽不敵な明石や、向う見ずのシリヤスが何をしでかさないものでもないと思ふと、一層氣がもめるのであつた。
しかも、明石は、このときポーランドで、破天荒の活躍をしてゐたのだ。

通信教授 **バイオリン尺八** マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各別規則書無料呈す（郵物注意） 鎮南浦市中島一七大日本家庭音樂會

新らしい出版物

◇登山の話（岡部長量著）世界的な登山家たる著者は自身の體驗から『山』を説いたもの、山中で危險に瀕した時の脱出法、道に迷つた場合等に對する指示は傾聽すべきものである、登山に關する服装の外にキャンピングに對する懇切な注意など添へてある（東京市小石川區白山御殿町社會教育協會）

圍碁新局（九）



▲現代（九月）本號には……澤田謙氏の『歐米五人男』、鶴見祐輔、高島米峰、永井柳太郎、永田秀次郎諸氏……藤原王子製紙社長、市村文學博士の『人間學』を始めとし……創作には……佐々木邦其他の諸家執筆

けふの新刊（二十三日）

讀者らん

演藝案内

浪花館 京山春駒一行來る

喜樂館　中央館　大正館　京龍館

全乳

公認 **自動車運轉士養成** ●現代的新職業ニシテ將來益々有望 朝鮮自動車研究所

レートーポマード 五十番

心頭亦涼し!
つけ心地……爽快
芳香……絶雅
新人に喜ばれる 純植物質 最新輝香油
東京・大阪 平尾贊平商店
定價五十錢

品質本位 **花王石鹸**

最上の品質 無類の廉價

を信條として御愛用家の御滿足を頂くことに苦心いたしております。最善の努力を傾倒した無比の品質と、決定的無類の廉價とは、本品最高の特長であり同時に日用品としての使命を具現するものと信じます。切に御愛用の程を

花王石鹸 光榮

陸軍省	海軍省	鐵道省
東京帝國大學醫學部	京都帝國大學醫學部	九州帝國大學醫學部
東北帝國大學醫學部	全國各醫科大學	慶應義塾大學醫學部
陸軍各師團學大隊	陸軍各學校	陸軍各衛戍病院
陸軍各工廠	海軍各工廠	海軍各海兵團
海軍各病院	海軍各學校	海軍各工廠
日本郵船株式會社	大阪商船株式會社	日本赤十字社病院
各府縣立病院御用		

體裁優美なる三個入半打入一打入は共に重寶な贈答用品として一般御家庭に喜ばれております

製造元 東京馬喰町 花王石鹸株式會社長瀬商會

品質益々優秀

專賣特許 第三八三三七號 第四二八〇三二號

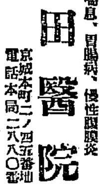
（カタログ進呈）

發賣元 仁川宮町 八 ゴム白工作所 電話九八二番 振替京城一六四八一番

斯界の權威!!

好評嘖々!!

特に 胃腸病、肺、肋膜、喘息、胃腸病、慢性腹膜炎 内科 小兒科 **山田醫院** 入院隨意 京城本町二ノ四五番地 電話本局二八八〇番



寫眞機と材料アルバム類 思い切つて安い 山崎寫眞機店 京城本町二丁目 電話二二七五番